平成30年度

つるまい風の丘分校のシラバス

千葉県立市原特別支援学校つるまい風の丘分校

目　　次

１　授業時数配当表　・・・・・・・・・・　１ページ

２　農　　業　・・・・・・・・・・　２ページ

３　流通・サービス　・・・・・・・・・・　６ページ

４　国　　語　・・・・・・・・・・　８ページ

５　社　　会　・・・・・・・・・・１３ページ

６　数　　学　・・・・・・・・・・１５ページ

７　理　　科　・・・・・・・・・・１９ページ

８　音　　楽　・・・・・・・・・・２２ページ

９　美　　術　・・・・・・・・・・２６ページ

１０　保　健　体　育　・・・・・・・・・・３０ページ

１１　職　　業　・・・・・・・・・・３３ページ

１２　情　　報　・・・・・・・・・・３７ページ

１３　英　　語　・・・・・・・・・・４１ページ

１４　家　　庭　・・・・・・・・・・４６ページ

＜表紙写真＞①　②　①国語：物語を読もう　②園芸技術科の移動販売

③　③校門前の「風の丘ガーデン」から校舎をのぞむ

④　⑤　④流通コース：養老渓谷駅の清掃　⑤家庭：調理実習

授業時数配当表

高等部（園芸技術科・流通サービス科）

<table>
<tr><td colspan="3" rowspan="2"></td><td rowspan="2">内容</td><td colspan="3">学年別授業時数</td></tr>
<tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr>
<tr><td rowspan="2">専門教科</td><td colspan="2">農業及び流通・サービス</td><td>農業・園芸・流通・情報の各コースでの実習</td><td>472.5</td><td>473.4</td><td>445.5</td></tr>
<tr><td colspan="3">授業時数小計</td><td>472.5</td><td>473.4</td><td>445.5</td></tr>
<tr><td rowspan="11">共通教科</td><td colspan="2">国語</td><td>手紙、毛筆書写、国語辞典の活用、面接の受け方、物語文、書類の書き方</td><td>63.0</td><td>63.0</td><td>63.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">社会</td><td>千葉県について、身近な公共施設、きまりと制度、選挙権について</td><td>31.5</td><td>0</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">数学</td><td>時間・時刻、金銭、長さ、重さ、量、図形・立体、割合と百分率、分数</td><td>63.0</td><td>63.0</td><td>63.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">理科</td><td>遺伝、酸とアリカリ、天気</td><td>0</td><td>31.5</td><td>15.75</td></tr>
<tr><td colspan="2">音楽</td><td>校歌、風の丘ソング、リコーダー、合唱曲、ギター、合奏、鑑賞</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td rowspan="2">31.5
(選択)</td></tr>
<tr><td colspan="2">美術</td><td>クラスメイトの顔、２４面体、風景画、ペーパーウエイト、パラパラまんが</td><td>31.5</td><td>31.5</td></tr>
<tr><td colspan="2">保健・体育</td><td>運動能力テスト、選択（集団・個人・健康運動）、持久走、保健</td><td>63.0</td><td>63.0</td><td>63.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">職業</td><td>職場見学、履歴書の書き方、相談機関、ハローワーク、求人票と最低賃金</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>31.5</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報</td><td>ワープロソフト活用、表計算ソフト活用、プレゼンテーションソフトの活用</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>31.5</td></tr>
<tr><td colspan="2">英語</td><td>挨拶、色、果物、動物、気持ちの表現、道案内、買物</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>15.75</td></tr>
<tr><td colspan="2">家庭</td><td>衣生活、住生活、食生活</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>63.0</td></tr>
<tr><td colspan="3">授業時数小計（単位時間数）</td><td>409.5</td><td>378.0</td><td>378.0</td></tr>
<tr><td rowspan="6">領域別指導</td><td colspan="2">道徳</td><td>規範意識，自他理解，社会との関わり</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>31.5</td></tr>
<tr><td rowspan="4">特別活動等</td><td>LHR</td><td>学級で将来の生活全般について指導</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>31.5</td></tr>
<tr><td>生徒会</td><td>縦割りグループで行事等の準備を指導</td><td rowspan="2">(118.8)</td><td rowspan="2">(101.7)</td><td rowspan="2">(94.5)</td></tr>
<tr><td>部活動</td><td>卒業後の余暇活動につながる運動系や文科系のクラブの指導</td></tr>
<tr><td>学校行事</td><td>儀式行事・旅行宿泊行事・文化的行事</td><td>(63.0)</td><td>(68.4)</td><td>(65.7)</td></tr>
<tr><td colspan="3">特別活動小計（単位時間数）</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>31.5</td></tr>
<tr><td colspan="2">自立活動</td><td>朝の会、帰りの会、清掃</td><td>137.9</td><td>139.3</td><td>134.4</td></tr>
<tr><td colspan="3">総合的な学習の時間</td><td>個別に目標を設定し、課題解決に向けて指導
資格や認定取得のために学習</td><td>31.5</td><td>31.5</td><td>85.5</td></tr>
<tr><td colspan="4">総授業時数合計</td><td>1187.3</td><td>1198.6</td><td>1150.5</td></tr>
<tr><td colspan="3">備考</td><td colspan="4">１単位時間50分</td></tr>
</table>

農業　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
農業	１４	一斉（コース単位）	園芸実習室、温室、校内校外ほ場	販売活動（T店､移動販売､校内販売）

【教科・領域の全体目標と内容】

農業に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、農業の意義と役割の理解を深めるとともに、農業に関する職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。

(1)農業についての興味・関心を高め、意欲的に実習をする。
(2)農業に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
(3)農機具や簡単な機械、コンピュータ等の情報機器などの取り扱いや保管・管理に必要な知識と技術を習得し、安全や衛生に気を付けながら実習する。

【農業コースの全体目標】

(1)作物、野菜及び食品加工に関する分野に必要な知識と技術を習得し、実際に活用する。
(2)実習をとおして働くことの意義を知り、仕事で得られる充実感や達成感を経験することで、働くことの楽しさを味わうことができる。
(3)販売会や宣伝活動をとおして社会とのつながりをもったり、社会へ貢献していることを実感したりすることで、働くことへの自己肯定感をもつことができる。

【農業コース学年目標】	１学年	２学年	３学年
	(1)作物の栽培や管理と栽培環境の管理に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけている。 (2)実習を通して働くことの意義を知り、意欲的に活動に取り組み、働くことの楽しさを知ろうとしている。 (3)販売活動や接客を通して、自分の役割や働くことの意義を理解している。	(1)作物の栽培や管理と栽培環境の管理に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけ、適切に活用している。 (2)実習を通して働くことの意義を理解して活動に取り組み、働くことの楽しさを見つけようとしている。 (3)進んで販売活動や接客を行い、自分の役割や働くことの意義を理解している。	(1)作物の栽培や管理と栽培環境の管理に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけ、栽培計画に見通しをもち、技能を適切に活用している。 (2)実習を通して働くことの意義を理解し、積極的に活動に取り組み、働くことの楽しさを見つけようとする態度を身につけている。 (3)主体的に販売活動や接客に取組み、社会との関わりを意識しながら自分の役割や働くことの意義を理解している。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	26	園芸技術科のオリエンテーション 「春・夏野菜の栽培」 ○ロメインレタスの定植 ○ナス、ピーマンのベッド作り ・栽培暦カードの作成 ・クワ、レーキの使い方 ・座学「道具の名前」 ・座学「化成肥料の名前」 ・除草（かまの安全な使い方） ・蝶結び（見えるところで） ・販売会（T店、移動販売）	34	園芸技術科のオリエンテーション 「春・夏野菜の栽培」 ○ラッカセイのベッド作りとは種 ・栽培暦カードの作成 ・座学「野菜、花の品名」 ・座学「窒素、りん酸、カリ」 ・除草（刈払機の安全な使い方） ・食品加工（ニラ） ・蝶結び（見えないところで） ・販売会（T店、移動販売）	34	園芸技術科のオリエンテーション 「春・夏野菜の栽培」 ○トウモロコシ、サツマイモのベッド作り は種と苗の定植○ｷｭｳﾘは種 ・栽培暦カードの作成 ・座学「発芽率」 ・座学「化成肥料の配合と元肥」 ・除草（刈払機） ・食品加工（ニラ） ・蝶結び（見えないところで１５秒以内） ・販売会（T店、移動販売）
5月	49	「春・夏野菜の栽培」 ○ロメインレタスの追肥と土寄せ ○ロメインレタスは種と鉢上げ ○ナス、ピーマンのベッド作り、定植、 支柱立て、三本仕立て○シソ定植 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・本結び（結び） ・販売会（T店、移動販売）	49	「春・夏野菜の栽培」 ○ﾗｯｶｾｲのﾏﾙﾁはがし ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（ニラ、キャベツ） ・本結び（ほどき）（１５秒以内） ・販売会（T店、移動販売）	49	「春・夏野菜の栽培」 ○トウモロコシの間引き、防除 ○ジャガイモ土寄せ○キャベツの収穫 ○トマト,、キュウリのベッド作り、 支柱立て、定植 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（ニラ、キャベツ） ・販売会（T店、移動販売）
6月	26 （チ60）	「春・夏野菜の栽培」 ○ロメインレタスの収穫、定植 ○ナス、ピーマンの枝の誘引、わき芽かき ○ムギの収穫○タマネギの収穫 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・巻き結び（輪を二つから） ・販売会（T店、移動販売）	26 産現60	「春・夏野菜の栽培」 ○ニンジンは種間引き ○ラッカセイ、ニラの収穫と追肥 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶） ・巻き結び（巻きつけ） ・販売会（T店、移動販売）	26 産現60	「春・夏野菜の栽培」 ○トウモロコシの防除 ○ジャガイモ土寄せ、収穫 ○トマト、キュウリの枝の誘引、 わき芽かき、防除、収穫 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶） ・巻き結び（巻きつけ５秒以内） ・販売会（T店、移動販売）
7月	26	「春・夏野菜の栽培」 ○ロメインレタスの追肥土寄せ、収穫 ○ﾅｽ､ﾋﾟｰﾏﾝの収穫、枝のせん定追肥 ○シソ収穫 ○ｶﾘﾌﾗﾜｰ、ハクサイ、ﾒｷｬﾍﾞﾂは種 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・巻き結び（輪を二つから） ・販売会（T店、移動販売）	26	「春・夏野菜の栽培」 ○ラッカセイ、ニラの収穫と追肥 ○エダマメは種（直まき） ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶） ・巻き結び（巻きつけ） ・販売会（T店、移動販売）	22	「春・夏野菜の栽培」 ○トウモロコシの防除、収穫 ○ジャガイモ土寄せ、収穫 ○トマト、キュウリの枝の誘引、 わき芽かき、防除、収穫 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶） ・巻き結び（巻きつけ５秒以内） ・販売会（T店、移動販売）
9月	38	「秋・冬野菜の栽培」 ○ﾅｽ､ﾋﾟｰﾏﾝの収穫、枝のせん定追肥 ○メキャベツ　７月は種分の土寄せ防除 8月は種分の鉢上げ、定植 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工 ・巻き結び（輪を二つから） ・販売会（T店、移動販売）	38	「秋・冬野菜の栽培」 ○ダイコンは種○ニンジン追肥 ○カリフラワー、ブロッコリー ○エダマメ追肥と土寄せ ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工 ・巻き結び（輪を二つから） ・販売会（T店、移動販売）	38	「秋・冬野菜の栽培」 ○トマト､キュウリの枝の誘引､わき芽かき、 防除､収穫 ○ハクサイ　７月は種分の土寄せ防除 8月は種分の鉢上げ、定植 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工 ・巻き結び（輪を二つから） ・販売会（T店、移動販売）

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
10月	28 産現54	「秋・冬野菜の栽培」 ○ﾅｽ､ﾋﾟｰﾏﾝの収穫、枝のせん定追肥 ○メキャベツ追肥土寄せ　防除 ○ダイコンは種 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶、しそｼﾞｭｰｽ） ・南京締め ・販売会（T店、移動販売、いちょう祭り）	28 産現54	「秋・冬野菜の栽培」 ○ニンジン追肥○エダマメ収穫 ○カリフラワー、ブロッコリー　土寄せ防除 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶、しそｼﾞｭｰｽ） ・南京締め ・販売会（T店、移動販売、いちょう祭り）	28 産現54	「秋・冬野菜の栽培」 ○ハクサイ土寄せ防除 ○ゴマの収穫、選別 ・栽培暦カードの作成 ・除草（かま、草かき、刈払機） ・食品加工（麦茶、しそｼﾞｭｰｽ） ・南京締め ・販売会（T店、移動販売、いちょう祭り）
11月	56	「秋・冬野菜の栽培」 ○サツマイモの収穫 ○メキャベツ追肥土寄せ　防除 ○ダイコン追肥土寄せ ○ロメインレタス　は種 ・栽培暦カードの作成 ・研ぎ（かま）、除草 ・食品加工（ゴマ） ・南京締め ・販売会(T店､移動販売､風の丘祭)､模擬店	56	「秋・冬野菜の栽培」 ○ニンジン収穫○エダマメ収穫 ○カリフラワー、ブロッコリー 土寄せ防除、収穫 ○キャベツ　は種 ・栽培暦カードの作成 ・研ぎ（包丁）、除草 ・食品加工（ゴマ） ・南京締め ・販売会(T店､移動販売､風の丘祭)､模擬店	56	「秋・冬野菜の栽培」 ○ハクサイ土寄せ防除、収穫 ○ゴマの選別 ・栽培暦カードの作成 ・研ぎ（はさみ）、除草 ・食品加工（ゴマ） ・南京締め ・販売会(T店､移動販売､風の丘祭)､模擬店
12月	42	「秋・冬野菜の栽培」 ○メキャベツ　追肥土寄せ　収穫 ○ダイコン　追肥土寄せ ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（干しいも、煎りらっか） ・南京締め ・販売会（T店、移動販売）	42	「秋・冬野菜の栽培」 ○エダマメ収穫○キャベツトンネル作り ○カリフラワー､ブロッコリー 土寄せ防除､収穫 ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（干しいも、煎りごま） ・南京締め ・販売会（T店、移動販売）	42	「秋・冬野菜の栽培」 ○ハクサイ霜除け結び ○ゴマの選別 ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（干しいも） ・南京締め ・販売会（T店、移動販売）
1月	35	「秋・冬野菜の栽培」 ○メキャベツ土寄せ防除、収穫 ○ダイコン追肥土寄せ ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・日本農業検定試行試験３級 ・販売会	35	「秋・冬野菜の栽培」 ○ブロッコリー土寄せ防除、収穫 ○キャベツ追肥 ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・日本農業検定試行試験３級 ・販売会	35	「秋・冬野菜の栽培」 ○ハクサイび　収穫 ○ゴマの選別 ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・日本農業検定試行試験３級 ・販売会
2月	46	「秋・冬野菜の栽培」 ○メキャベツ片付け ○ダイコン収穫 ○牛ふん、苦土石灰入れ ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・販売会	46	「秋・冬野菜の栽培」 ○ブロッコリー片付け ○耕うん（ミニ耕うん機） ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・販売会	46	「秋・冬野菜の栽培」 ○ハクサイ　収穫　片付け ○ゴマの選別 ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・販売会
3月	27	「春・夏野菜の栽培」 ○ﾄﾏﾄ、ﾅｽ、ﾋﾟｰﾏﾝ　は種　鉢上げ ○ロメインレタス　は種　鉢上げ ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・販売会	27	「春・夏野菜の栽培」 ○トウモロコシベッド作り ○ジャガイモ　種芋切り　定植 ・栽培暦カードの作成 ・食品加工（キムチ） ・販売会	4	「春・夏野菜の栽培」 ○片付け、道具の手入れができる。 ・実習室の片付け ・道具の手入れ

【園芸コースの全体目標】

○草花の栽培、花だんの管理及び食品加工に関する分野に必要な知識と技術を習得し、実際に活用する。
○実習をとおして働くことの意義を知り、仕事で得られる充実感や達成感を経験することで、働くことの楽しさを味わうことができる。
○販売会や宣伝活動をとおして社会とのつながりをもったり、社会へ貢献していることを実感したりすることで、働くことへの自己肯定感をもつことができる。

【園芸コース学年目標】	１学年	２学年	３学年
	(1)草花の栽培や管理と栽培環境の管理に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけている。 (2)実習を通して働くことの意義を知り、意欲的に活動に取り組み、働くことの楽しさをしろうとしている。 (3)販売活動や接客を通して、自分の役割や働くことの意義を理解している。	(1)草花の栽培や管理と栽培環境の管理に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけ、適切に活用している。 (2)実習を通して働くことの意義を理解して活動に取り組み、働くことの楽しさを見つけようとしている。 (3)進んで販売活動や接客を行い、自分の役割や働くことの意義を理解している。	(1)草花の栽培や管理と栽培環境の管理に関する基礎的・基本的な知識と技能を身につけ、栽培計画に見通しをもち、技能を適切に活用している。 (2)実習を通して働くことの意義を理解し、積極的に活動に取り組み、働くことの楽しさを見つけようとする態度を身につけている。 (3)主体的に販売活動や接客に取組み、社会との関わりを意識しながら自分の役割や働くことの意義を理解している。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	26	園芸技術科のオリエンテーション 「春・夏草花の栽培」 ○マリーゴールド　は種 ○研ぎ（かま）と石を水につけること ○クワ、レーキの使い方 ○座学「道具の名前と使い方」 ○座学「化成肥料の名前」 ○除草（かまの安全な使い方） ○蝶結び（見えるところで） ○販売会（T店、移動販売）	34	園芸技術科のオリエンテーション 「春・夏草花の栽培」 ○ミニシクラメン鉢上げ ○花壇庭園管理　花摘み　追肥 ○研ぎ（かま）刃めくりを出す ○座学「野菜、花の品名」 ○座学「窒素、りん酸、カリ」 ○除草（刈払機の安全な使い方） ○蝶結び（見えないところで） ○販売会（T店、移動販売）	34	園芸技術科のオリエンテーション 「春・夏草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝベッド作りは種 ○緑のカーテンﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ ○研ぎ（草かき）荒とと中との使い分け ○座学「発芽率」 ○座学「化成肥料の配合と元肥」 ○除草（刈払機） ○蝶結び（見えないところで１５秒以内） ○販売会（T店、移動販売）
5月	49	「春・夏草花の栽培」 ○マリーゴールド　鉢上げ　広げる ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ定植 ○研ぎ（かま） ○除草（かま、草かき、刈払機） ○本結び（結び） ○販売会（T店、移動販売）	49	「春・夏草花の栽培」 ○ミニシクラメン追肥 ○ペチュニア　は種　○イチゴ追肥収穫 ○花壇庭園管理　花摘み　追肥 ○研ぎ（かま） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○本結び（ほどき）（１５秒以内） ○販売会（T店、移動販売）	49	「春・夏草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝの間引き、防除 ○ゴマ　は種　間引き ○研ぎ（草かき） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○本結び（ほどき）（１５秒以内） ○販売会（T店、移動販売）
6月	26 （チ60）	「春・夏草花の栽培」 ○マリーゴールド　広げる　追肥 ○ケイトウ　鉢上げ ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ誘引 ○ﾌﾞﾘﾑﾗﾏﾗｺｲﾃﾞｽは種 ○研ぎ（かま） ○除草（かま、草かき、刈払機） ○巻き結び（輪を二つから） ○販売会（T店、移動販売）	26 産現60	「春・夏草花の栽培」 ○バジル　広げる　追肥 ○ペチュニア鉢上げ○イチゴ追肥収穫 ○花壇庭園管理　植え替え ○研ぎ（草かき） ○除草（かま、草かき、刈払機） ○巻き結び（巻きつけ） ○販売会（T店、移動販売）	26 産現60	「春・夏草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝの防除 ○ゴマ　追肥土寄せ ○研ぎ（包丁） ○除草（かま、草かき、刈払機） ○巻き結び（巻きつけ５秒以内） ○販売会（T店、移動販売）
7月	26	「春・夏草花の栽培」 ○マリーゴールド　広げる　追肥 ○ケイトウ　広げる　追肥 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ誘引 ○ﾌﾞﾘﾑﾗﾏﾗｺｲﾃﾞｽ鉢上げ ○研ぎ（かま） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○巻き結び（輪を二つから） ○販売会（T店、移動販売）	26	「春・夏草花の栽培」 ○バジル、ｶﾓﾐｰﾙ　広げる　追肥 ○ペチュニア　広げる　追肥 ○イチゴランナー移植　○花壇庭園管理 ○花壇庭園管理　植え替え ○ノースポール、ビオラは種 ○研ぎ（草かき） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○巻き結び（巻きつけ） ○販売会（T店、移動販売）	22	「春・夏草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝの防除 ○ゴマ　追肥土寄せ ○緑のカーテンｼｶｸﾏﾒ誘引 ○ガーベラ、パンジーは種 ○研ぎ（包丁） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○巻き結び（巻きつけ５秒以内） ○販売会（T店、移動販売）
9月	38	「春・夏草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂせん定　指し芽 ○ﾌﾞﾘﾑﾗﾏﾗｺｲﾃﾞｽ広げる　追肥　防除 ○研ぎ（かま） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○巻き結び（輪を二つから） ○販売会（T店、移動販売）	38	「春・夏草花の栽培」 ○ノースポール、ビオラ広げる 追肥　防除 ○イチゴランナー移植　○花壇庭園管理 ○研ぎ（草かき、包丁） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○巻き結び（巻きつけ） ○販売会（T店、移動販売）	38	「春・夏草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ収穫、選別 ○ゴマ　追肥土寄せ　防除 ○ガーベラ、パンジー広げる 追肥　防除 ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○巻き結び（巻きつけ５秒以内） ○販売会（T店、移動販売）

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
10月	28 産現54	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂせん定　指し芽 ○ﾌﾟﾘﾑﾗﾏﾗｺｲﾃﾞｽ広げる　追肥　防除 ○研ぎ（かま） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○南京締め ○販売会（T店、移動販売）	28 産現54	「秋・冬草花の栽培」 ○ノースポール、ビオラ広げる　追肥　防除 ○コマツナは種 ○イチゴランナー移植　○花壇庭園管理 ○研ぎ（草かき、包丁） ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○南京締め ○販売会（T店、移動販売）	28 産現54	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ選別 ○ゴマ　収穫　選別 ○緑のカーテンｼｶｸﾏﾒ収穫 ○ガーベラ、パンジー広げる ○除草（かま、草かき、刈払機）庭園 ○南京締め ○販売会（T店、移動販売）
11月	56	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂせん定　指し芽 ○ﾌﾟﾘﾑﾗﾏﾗｺｲﾃﾞｽ広げる　追肥　防除 ○南京締め ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会（T店、移動販売、風の丘祭） ○上総川間駅イルミネーション取り付け	56	「秋・冬草花の栽培」 ○ノースポール、ビオラ広げる　追肥 ○イチゴランナー移植　○花壇庭園管理 ○南京締め ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会（T店、移動販売、風の丘祭） ○上総川間駅イルミネーション取り付け	56	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ選別　○ゴマ　選別 ○緑のカーテンｼｶｸﾏﾒ収穫 ○ガーベラ、パンジー広げる ○南京締め ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会（T店、移動販売、風の丘祭） ○上総川間駅イルミネーション取り付け
12月	42	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ堀上 ○ﾌﾟﾘﾑﾗﾏﾗｺｲﾃﾞｽ、ノースポール、 ビオラ広げる　追肥 ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会（T店、移動販売）	42	「秋・冬草花の栽培」 ○花壇庭園管理、儀式用プランター作り ○イチゴランナー移植　○花壇庭園管理 ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会（T店、移動販売）	42	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ選別　○ゴマ　選別 ○ガーベラ、パンジー広げる ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会（T店、移動販売）
1月	35	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ温室管理 ○研ぎ（草かき、包丁） ○日本農業検定試行試験３級 ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会 ○上総川間駅イルミネーション取り付け	35	「秋・冬草花の栽培」 ○儀式用プランター作り ○イチゴ管理、花壇庭園管理 ○日本農業検定試行試験３級 ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会 ○上総川間駅イルミネーション取り付け	35	「秋・冬草花の栽培」 ○ゴマ　選別 ○日本農業検定試行試験３級 ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会 ○上総川間駅イルミネーション取り付け
2月	46	「秋・冬草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ温室管理 ○マリーゴールドは種 ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会	46	「秋・冬草花の栽培」 ○花壇庭園管理、儀式用プランター作り ○イチゴ管理、花壇庭園管理 ○ミニシクラメンは種 ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会	46	「秋・冬草花の栽培」 ○ゴマ　選別 ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会
3月	27	「春・夏草花の栽培」 ○ﾊﾟｯｼｮﾝﾌﾙｰﾂ温室管理 ○マリーゴールド鉢上げ ○バジル　鉢上げ ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会	27	「春・夏草花の栽培」 ○花壇庭園管理、儀式用プランター管理 ○イチゴ管理、花壇庭園管理 ○モヤイ結び ○食品加工（ﾎﾟｯﾌﾟｺｰﾝ） ○販売会	4	「春・夏草花の栽培」 ○ゴマ　選別 ○モヤイ結び ○片付け

流通・サービス　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
流通・サービス	１４	一斉（コース単位）	流通実習室、情報実習室、他	清掃、受注作業、他

【領域・教科の全体目標と内容】
流通やサービスに関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図り、それらの意義と役割の理解を深めるとともに、流通やサービスに関する職業に必要な能力と実践的な態度を育てる。
(1)流通やサービスについての興味・関心を高め、意欲的に実習をする。
(2)流通やサービスに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
(3)事務機器、機械や道具、コンピュータ等の情報機器などの取扱いや保管・管理に必要な知識と技術を習得し、安全や衛生に気を付けながら実習をする。

【流通コースの全体目標】
(1)清掃や商品管理に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を図る。（安全・衛生の知識を含む）
(2)清掃や商品管理の意義と役割の理解を深め、意欲的に実習をする。
(3)挨拶・返事・報告など、働く上での基本的な態度やコミュニケーション力を育てる。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	(1)清掃や商品管理に関する基礎的・基本的な知識と技術を知る。 (2)清掃や商品管理の意義を知り、すすんで作業に取り組む。 (3)挨拶・返事を行うことの大切さを知り、大きな声で気持ちのよい挨拶・返事をする。	(1)清掃や商品管理に関する基礎的・基本的な知識と技術を学び、自分が得意な作業を見つけて取り組む。 (2)清掃や商品管理の意義と役割を知り、自分が担当する作業に意欲的に取り組む。 (3)場に応じた大きさの声で自分から挨拶・返事をする。	(1)清掃や商品管理に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、後輩に教える。 (2)清掃や商品管理の意義と役割の理解を深め、自分が担当がする作業だけでなく、相手の立場に立って周りの人と協力しながら意欲的に取り組む。 (3)周りの人に伝わるように自分から報告･連絡･相談する。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等		
4月 5月 6月 7月	28(18) 45 28（チ&産現60） 26	「清掃を楽しもう（清掃基礎）」 ○きれいに速くできる清掃方法を知り、清掃を楽しむ。 ・清掃用具の使い方・お手入れ（ダスタークロス、自在ぼうき、ちり取り、タオル、スクイジー） ○丁寧に隅々まで清掃することのすがすがしさを知る。 ・トイレ掃除（各生徒１回ずつ） ・床表面洗浄（各生徒１回ずつ） ・オープンガーデン鶴舞桜が丘清掃 ・通学路除草・清掃 ○自分の身のまわりを美しく整える。 ・洗顔、片付け、洗濯、弁当箱洗い等	「すすんで清掃しよう（清掃応用）」 ○身につけた技能を生かし、すすんで清掃を行い、達成感を味わう。 ・清掃箇所を生徒が相談して決める。 ・床表面洗浄（廊下、外階段など） ・窓ガラス拭き ・トイレ掃除　など ・オープンガーデン鶴舞桜が丘清掃 ・通学路除草・清掃 ・地域清掃（個人宅、郵便局など） ○自分の身のまわりを美しく整える。 ・洗顔、片付け、洗濯、弁当箱洗い、ゴミ集め等 「産業現場等における実習」 6月4日～6月14日の2週間、それぞれの実習先で産業現場等における実習に取り組む	「手順を覚えて商品を管理・販売しよう」 ○作業手順を覚え、商品の流れを理解する。 ・企業に商品を発注し、校内で販売する。 ・発注・入庫・出庫・販売の活動を通して、商品の流れを理解しながら取り組む。 ・売上データなどをグラフ化し、売れ筋がわかるようにする。 ・発注は、売上データを参考に、生徒が主体的に行う。 ・月に１、２回、対面販売を行い、接客マナーや態度を身につける。
グループ		学年縦割り		
9月	54	「清掃のプロをめざして」 ○清掃の技能向上を通して、自己肯定感を高める。 ・校内清掃検定、障害者技能競技大会（アビリンピック）	「地域清掃」 ○校外のお客様の役に立つ経験を通して、働く意欲を高める。 ・地域の個人宅の除草 ・郵便局などの窓ガラス拭き	「商品管理」 ○責任を持って役割を果たす。 ・校内自動販売機の管理 （飲料の補充・発注、金銭管理）
		「会社活動①」 ○自分が行いたい活動を選び、主体性を発揮してグループの活動計画を立てる。		
10月	22 産現60	「産業現場等における実習」 10月15日から10月26日の2週間、それぞれの実習先で産業現場等における実習に取り組む。		
		「風の丘祭に向けて」 ○身につけた技能を生かし、お客様に喜んでいただくことを通して、達成感を味わう。 ・うどんなどの軽食の調理・販売 ・家事の実演・体験	・通学路清掃 （１ヶ月に１回程度） ・養老渓谷清掃 （１１月中旬） ・公民館清掃 （１月下旬、２回）	【随時】 ・月1、２回、対面販売を行い、接客マナーや態度を身につける。
11月	57	「会社活動②」 ○自分が行いたい活動を通して、自分から進んで夢中になって働く。 ・床洗浄（はく離洗浄、表面洗浄、ブラシ洗浄） ・窓ガラス拭き ・洗面台清掃　など ・商品管理(「正確・確実な作業をしよう」役割を分担し、責任を持って取り組む。仲間と協力して作業を進める。企業やお客様に感謝の気持ちを持って取り組む。) ・昼食サービス（調理した昼食を職員に販売する）		
12月	42			
1月	34			
2月	52	「卒業式に向けて」 ○全員で協力して一つのことをやり遂げる達成感を味わう。 ・体育館の床表面洗浄など		
3月	31(0)	「新年度に向けて」 ○新年度を気持ちよく迎えられるよう、１・２年生で協力して清掃する。 ・トイレ掃除、モップ洗いなど		

【情報コースの全体目標】

○事務補助作業や、接客に関する基本的知識と技能を習得することができる。
○自分の役割を理解し、責任をもって仕事をやり遂げることを通して、人とのかかわりを深め、社会生活で必要となるコミュニケーション力を身につける。
○事務機器、コンピュータ等の情報機器などの取扱いに必要な知識と技術を習得し、安全や衛生に気をつけながら実習をする。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○事務補助作業や接客の基礎的、基本的なを知識と技能を学び、働くことの意義を知る。 ○仕事としての事務補助作業や接客に興味をもつ。 ○あいさつや返事、集中力等の基礎的な作業態度を身につける。	○事務補助作業や接客に関する基礎的、基本的な知識と技能を身につける。 ○働くことの意義を理解し、職業生活における基礎的な作業態度を身につける。	○事務補助作業や接客に関する基礎的、基本的な知識と技能を高める。 ○働くことの意義を理解し、職業生活における実践的な態度を身につける。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	57	［C組］ 2、3年生の活動グループに入り、一緒に実習をする。また、毎週金曜日の午後は下記の実習をする。 ①「Windowsの基本操作」 ②「タイピング練習」 ③「文字や文章の入力」 ④「ビジネス文書の作成」 ⑤「10分間で入力した文字数の記録」 ⑤は毎回継続して行い、記録をとる。	36	1，2，3年生１２人の縦割りグループで実習に取り組む。 **「パンの注文販売グループ」** ・校内でパンの注文をとり、業者から仕入れて販売 する。 ・グループ内で役割を分担し，それぞれ 継続して取り組む。 ・注文の品の選択，発注や支払いについても，生徒が積極的にかかわって運営できるよう にする。 ・一部の商品については、対面での販売も行う。
5月			49	**「産業現場等における実習」** ６月１日～６月１４日の２週間、それぞれの実習先で産業現場等における実習に取り組む
6月	70 (ﾁ) 60	［D組］ 2、3年生の活動グループに入り、一緒に実習をする。また、毎週金曜日の午後は下記の実習をする。 ①「Windowsの基本操作」 ②「タイピング練習」 ③「文字や文章の入力」 ④「ビジネス文書の作成」 ⑤「10分間で入力した文字数の記録」 ⑤は毎回継続して行い、記録をとる。	(産現60) 26	**「事務・軽作業グループ」** 「注文の名刺作り」 ・分校や本校で名刺の注文をとり、作成して納品する。 「広報紙の二つ折り」 ・Ｎ公民館の広報紙を二つ折りして納品する。 「受注作業」 ・地域の事業所等から軽作業や封入等の事務補助作業を請け負い、納期までに仕上げて納品する。
7月			26	
9月	38	○ 1，2，3年生１２人の縦割りグループで実習に取り組む。 **「パンの注文販売グループ」**		**「事務軽作業グループ」** 第9回風の丘祭に向けた、チラシ、ポスターを制作し、配布準備をする。
		「産業現場等における実習」 ・１０月２日から１０月１３日の２週間、それぞれの実習先で産業現場等における実習に取り組む。		
10月	28 (産現60)	**「第８回風の丘祭」** ・「第８回風の丘祭」に向けて、全学年で役割を分担して準備活動、当日の運営に取り組む。		
11月	57	○ 1，2，3年生12人の縦割りグループで実習に取り組む。 それぞれ、途中で実習内容を交替する。		
12月	42	**「パンの注文販売グループ」** ・校内でパンの注文をとり、業者から仕入れて販売する。 ・１回、３学年(１、２、３年)ずつ、毎週実施する。 ・グループ内で役割を分担し、それぞれ継続して取り組む。 ・注文の品の選択、発注や支払いについても、生徒が積極的にかかわって運営できるようにする。 ・一部の商品については、対面での販売も行う。		**「事務軽作業グループ」** 「広報紙の二つ折り」 ・Ｎ公民館の広報紙を二つ折りして納品する。（毎月） 「受注作業」 ・地域の事業所等から軽作業や封入等の事務補助作業を請け負い、納期までに仕上げて納品する。 ・地域の事業所から電子機器の解体・分別作業を請け負い実習する。 ・図書のビニール製本、図書整理をする。 「新年度準備」 ・事務室、職員室（本校分も）の新年度準備の作業を請け負い、実習する。
1月	35			
2月	50	**「３年間の振り返り資料作成・発表」** ・３年生は、３年間の専門実習の振り返り、各自がそれぞれパワーポイントでスライドを作成し、発表する。		
3月	27	**「校外での専門実習」** ・上記の他、「Ｎ公民館の月末図書整理作業」や「市原市役所での福祉タクシー券発送作業」など、校外での専門実習にも計画的に取り組む。		

※　この他にも、校内外からの受注作業に取り組む。

国語科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
国語	2	習熟度別（一斉）	各教室	

【教科・領域の全体目標】
○生活に必要な国語についての理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○話の要点を聞き取ることができる。 ○見聞きしたことなどを相手に分かるように話すことができる。 ○簡単な語句、文及び文章などを正しく読むことができる。 ○体験したことを振り返って短い文章で書くことができる。	○話の要点を落とさないように聞き取ることができる。 ○目的や場に応じて、自分の気持ちを話すことができる。 ○様々な文章を読み、内容を正確に読み取ることができる。 ○日常生活に関わる文章について目的に応じて書くことができる。	○話し手の意図や気持ちを考えながら、内容を適切に聞き取ることができる。 ○自分の立場や意図をはっきりさせながら、相手や目的、場に応じて適切に話すことができる。 ○目的や意図などに応じて、文章の概要や要点を適切に読み取ることができる。 ○相手や目的に応じて文章を適切に書くことができる。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	1	**「オリエンテーション」** ○「国語科」の目標と年間予定をつかむ。 ・学習のルール（教科書等の使い方など） ・図書室の利用の仕方	1	**「オリエンテーション」** ○「国語科」の目標と年間予定をつかむ。 ・学習のルール（教科書等の使い方など）	1	**「オリエンテーション」** ○「国語科」の目標と年間予定をつかむ。 ・学習のルール（教科書等の使い方など）
			4	**「実習面接の受け方」** ○自己紹介をすることができる。 ・声の大きさ、速度等 ○自分に関わることを質問することができる。 ・言葉使い ○必要な情報をメモをとることができる。 ・メモの取り方	2	**「面接試験の受け方」** ○面接時の入退室のマナーを身につけることができる。 ○質問に対して的確に答えることができる。
5月	7	**「電話応対」** ○学校への電話のかけ方を知ることができる。 ・丁寧な言葉づかい ・遅刻や欠席時の連絡の仕方 ○学校からの電話を受け、伝言を伝えることができる。 ・メモの取り方 ・受け継ぎの仕方			7	**「敬語」** ○４つの種類を使うことができる。 ・美化語、丁寧語 ・尊敬語 ・謙譲語
			5	**「電話の応対」** ○実習先への電話のかけ方を知ることができる。 ・電話の一般的なマナー ・遅刻や欠席の連絡の仕方 ・丁寧な言葉づかい		
6月	1	定期考査	1	定期考査	1	定期考査
	7	**「手紙の書き方Ⅰ」** ○暑中見舞いを書くことができる。 ・はがきの種類 ・切手の価格 ・はがきの書き方 ○手紙や文書から必要な情報を読み取ることができる。	2	**「手紙の書き方Ⅰ」** ○実習先へ礼状を書くことができる。 ・時候の挨拶 ・頭語と結語 ・正式なお礼状の形式	2	**「手紙の書き方Ⅰ」** ○実習先へ自分で考えて礼状を書くことができる。 ・時候の挨拶 ・頭語と結語 ・正式なお礼状の形式
7月			5	**「辞書の活用」** ○身近な言葉を漢字辞典を用いて調べることができる。 ・漢字辞典の特徴 ・３つの索引 ・漢字の部首	5	**「俳句・川柳」** ○俳句・川柳の決まりを知ることができる。 ○修学旅行の思い出を俳句・川柳で表現することができる。
9月	7	**「辞書の活用」** ○身近な言葉を国語辞典を用いて調べることができる。 ・辞典の種類と国語辞典の特徴 ・索引	7	**「オノマトペ」** ○擬態語や擬音語の意味や使い方を理解することができる。 ○擬音語や擬態語を使って文を書くことができる。 ○物語文から擬音語や擬態語を読み取り、状態をイメージすることができる。	7	**「説明文」** ○説明文を読み、必要な情報を読み取ることができる。 ○要旨をまとめ、わかりやすく伝えることができる。
	1	定期考査	1	定期考査	1	定期考査

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
10月	4	**「手紙の書き方Ⅱ」** ○実習先への礼状の書き方を知ることができる。 ・時候の挨拶 ・頭語と結語 ・正式なお礼状の形式	2	**「手紙の書き方Ⅱ」** ○実習先へ礼状を書くことができる。 ・時候の挨拶 ・頭語と結語 ・正式なお礼状の形式	2	**「手紙の書き方Ⅱ」** ○実習先へ自分で考えて礼状を書くことができる。 ・時候の挨拶 ・頭語と結語 ・正式なお礼状の形式
11月	4	**「作文」** ○文化祭の思い出を綴ることができる。 ・５W１H	6	**「四字熟語」** ○身近な四字熟語の意味を知ることができる。 ・辞典の活用 ・数字の入っている四字熟語 ・生活に関わる四字熟語	6	**「比喩表現」** ○詩や物語から、比喩表現を抜き出し、情景をイメージすることができる。 ○比喩表現を用いて、作文を書くことができる。
	1	定期考査	1	定期考査	1	定期考査
12月	5	**「手紙の書き方Ⅲ」** ○年賀状の書き方を知ることができる。 ・はがきの種類 ・切手の価格 ・年賀はがきの書き方	5	**「手紙の書き方Ⅲ」** ○年賀状の書き方を知ることができる。 ・年賀はがきの書き方 ・十二支 ・近況報告の書き方	4	**「朗読発表会」** ○作品にあった雰囲気で詩や物語を朗読することができる。 ○友達の発表を鑑賞することができる。
1月	8	**「毛筆書写」** ○筆ペンを用いて、氏名を書くことができる。 ・筆ペンの運筆の仕方 ・基本となる点画（止め、はね、はらい） ・氏名の書き方 ・祝儀袋の書き方	8	**「毛筆書写」** ○毛筆で、漢字の作品を清書することができる。 ・大筆、小筆の運筆の仕方 ・基本となる点画 （止め・はね・はらい・始筆・終筆） ・字形 ○小筆で氏名を書くことができる。 ・文字の大きさとバランス	8	**「毛筆書写」** ○毛筆で、漢字・平仮名交じりの言葉を書くことができる。 ・基本となる点画 （止め・はね・はらい・始筆・終筆） ・字形 ・漢字と平仮名のバランス ○小筆で氏名を書くことができる。 ・文字の大きさとバランス
2月	5	**「助詞の使い分け」** ○「は」と「が」の使い分けができる。 ○「お」と「を」の使い分けができる。 ○文に合わせた助詞を入れることができる。 ○助詞に気をつけながら、文章から必要な情報を正確に読みとることができる。	5	**「物語」** ○あらすじをつかむことができる。 ○主人公の心情をつかむことができる。 ○オノマトペを抜き出し、情景をイメージすることができる。	6	**「三年間の思い出（文集づくり）」** ○起承転結の構成について知り、分校で過ごした３年間の思い出を綴ることができる。 ○文集を作成し、発表会で発表をすることができる。
	1	定期考査	1	定期考査	1	定期考査
3月	3	**「一年間の思い出」** ○一年間の思い出を綴ることができる。 ・原稿用紙の使い方 ・「はじめ・中・終わり」の３段落構成 ○一年間の思い出を発表することができる。	3	**「一年間の思い出」** ○一年間の思い出を相手に伝わりやすいように綴ることができる。 ・「はじめ・中・終わり」の３段落構成 ○一年間の思い出を発表することができる。		

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　国語　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション①	学習のルールや持ち物、図書室の利用方法などの確認することができる。
2～8	電話応対①～⑦	電話のマナー、学校への欠席、遅刻連絡の仕方を身につけることができる。
9	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
10	手紙の書き方Ⅰ①～⑦	身近な人への近況報告として、暑中見舞いを書くことができる。
11～17	辞書の活用（国語辞典）①～⑦	身近な言葉を国語辞典を用いて調べることができる。
18	定期考査	国語辞典の使い方のテストを行い、学習した内容の定着を図る。
19～22	手紙の書き方Ⅱ	正式な手紙の書き方を知ることができる。（季語、頭語等）
23～26	作文	文化祭の思い出を短い文章で綴ることができる。
27	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
28～32	手紙の書き方Ⅲ	年賀状の書き方を知ることができる。 （はがきの種類、切手の価格）
40～47	毛筆書写	筆ペンを用いて、氏名を書くことができる。
48～52	助詞の使い分け	助詞を使い分け、文に即した助詞を選ぶことができる。
53	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
54～56	一年間の思い出	原稿用紙の使い方を理解し、一年間の思い出を綴ることができる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　国語　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション①	学習のルールや持ち物、図書室の利用方法などの確認することができる。
2～5	実習面接の受け方①～④	実習面接を想定し、自己紹介や質問をしたり、必要事項をメモをとることができる。
6～10	電話の応対①～⑤	実習先への電話のかけ方を知ることができる。
11	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
12～13	手紙の書き方Ⅰ①～②	正式な手紙の書き方を知り、実習先へ礼状を書くことができる。
14～18	辞書の活用（国語辞典）①～⑤	身近な言葉を漢字辞典を用いて調べることができる。
19～25	オノマトペ①～⑦	擬態語や擬音語の意味や使い方を理解することができる。 文中の擬音語や擬態語を抜き出し、状態をイメージすることができる。
26	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
27～28	手紙の書き方Ⅱ①～②	正式な手紙の書き方を知り、実習先へ礼状を書くことができる。
29～34	四字熟語①～⑥	身近な四字熟語の意味を知ることができる。
35	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
40	手紙の書き方Ⅲ①～⑤	年賀状の書き方を知ることができる。（十二支、近況報告）
41～48	毛筆書写①～⑧	毛筆で、漢字の作品を清書することができる。
49～53	物語①～⑤	あらすじをつかみ、主人公の心情をつかむことができる。 オノマトペを抜き出し、情景をイメージすることができる。
54	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
55～57	一年間の思い出①～③	「はじめ・なか・終わり」の３段落構成を用いて、相手に伝わりやすいように、一年間の思い出を綴ることができる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　国語　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション①	学習のルールや持ち物、図書室の利用方法などの確認することができる。
2～3	面接試験の受け方①～②	面接試験を想定し、入退室のマナーを身につけ、質問に対して的確に答えることができる。
4～10	敬語①～⑦	敬語の４つの種類 （美化語、丁寧語、尊敬語、謙譲語）を使い分けることができる。
11	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
12～13	手紙の書き方Ⅰ①～②	自分で考えて、実習先へ礼状を書くことができる。
14～18	俳句・川柳①～⑤	俳句・川柳の決まりを知り、修学旅行の思い出を表現することができる。
19～25	説明文①～⑦	説明文から、必要な情報を読み取ることができる。 要旨をまとめ、わかりやすく伝えることができる。
26	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
27～28	手紙の書き方Ⅱ①～②	自分で考えて、実習先へ礼状を書くことができる。
34～39	比喩表現①～⑥	詩や物語から、比喩表現を抜き出し、情景をイメージすることができる。 比喩表現を用いて、作文を書くことができる。
40	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。
41～44	朗読発表会①～④	作品にあった雰囲気で詩や物語を朗読することができる。
45～52	毛筆書写①～⑧	毛筆で、漢字・仮名交じりの作品を清書することができる。
53～58	三年間の思い出 （文集作り）①～⑥	起承転結の構成を知り、三年間の思い出を綴ることができる。
59	定期考査	テストを行い、学習した内容の定着を図る。

社会科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
社会科	1	学級	各教室	

【教科・領域の全体目標】
○社会の様子、働きや移り変わりついてのに関心と理解を一層深め、社会生活に必要な能力と態度を育てる。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○社会の仕組みについて理解し、今後の社会生活に必要な能力や態度を育てる。		○社会の仕組みについての理解を深め、今後の社会生活に必要な能力や態度を育てる。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4	2	**「オリエンテーション」** **○『社会科の学習内容について知る』** ・学ぶ内容を知る **自分の住んでいる日本と地域について** ・社会の一員であることを知る。 ・千葉県内にある市町村を知る。 ・千葉県の名所について知る。			2	**「オリエンテーション」** **○『社会科の学習内容について知る』** ・学ぶ内容を知る。 **「選挙制度について考える」** ・1年生のときの復習。 ・なぜ選挙制度があるのか、なぜ投票に行くのか考える。 ・世界の選挙制度について知る。
5	5				4	
6	2	**一人暮らしについて考える** ○「一人暮らしについて考えよう」 ・公共料金について知る。 ・一人暮らしをするにはどのくらいお金がかかるか考える。 ・ゴミの分別について知る。 ・定期考査			2	**「調べ学習」** ・日本の歴史区分について知る ・興味のある時代や歴史上の人物などについて、本やインターネットを参考にしながら調べる。 ・模造紙などにまとめ、調べたことを発表する。 ・定期考査
7	3				3	
9	4	**暮らしに関わる機関の利用** ○「身近な公共施設の使い方を知ろう。」 ・銀行や郵便局の仕事と利用方法を知る。 ・警察署や消防署の仕事を知る。 ・警察や消防の通報の方法を知る。			4	
10	4	**選挙制度について知る** ○「選挙制度について知ろう」 ・ 選挙権について知る。 ・ 自分が選挙に行くときにどうすればよいか知る。			4	**「日本の法律について知る」** ・日本の法律の仕組みや種類を知る。 ・身近な生活の中にある法律を知る。 ・なぜ法律があるのかを考える。 ・刑務所の生活を知り､その後の生活を考える。
11	3					
12	3	**国や社会の決まりやルール** ○「社会のルールについて知ろう」 ・どのようなルールがあるか考える。 ・ルールとマナーの違いを考える。 ・日本国憲法について知る。				**「調べ学習」** ・日本地図や世界地図の見方や特徴を知る ・興味のある地域について、本やインターネットを参考にしながら調べる ・模造紙などにまとめ、調べたことを発表する ・定期考査
1	2					
2	4	**世界について知る** ○「世界について知ろう」 ・日本の位置と世界の国々の場所を知る。 ・輸入品､輸出品について知る。 ・定期考査				**※今年度、３年生の履修はありません**
3	2					

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　社会　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	１年間の学習内容を知る
2	千葉県について知ろう	千葉県の位置や形、自分の住んでいる市の場所を知る
3		地域ごとの特徴について調べる１
4		地域ごとの特徴について調べる２
5		地域ごとの特徴について調べたことを発表する
6		まとめ
7	身近な公共施設	１１０番や１１９番の利用方法と目的を知る
8		１１０番や１１９番の呼び方を、ロールプレイを通して知る
9		銀行や郵便局でできることを知る
10		自分の行く市役所がどこにあるか確認し、市役所の役割を知る
11		住民票に関わる用語を知り、申請用紙に必要事項を記入する
12	一人暮らしについて考えよう	公共料金とは何かを知る
13		一人暮らしをするにはどのくらいお金がかかるか考える１
14		一人暮らしをするにはどのくらいお金がかかるか考える２
15		ごみの分別について知る１
16		ごみの分別について知る２
17	定期考査	前期の授業の確認
18	ルールについて考えよう	社会にはどのようなルールがあるか考える
19		なぜルールがあるのかを考える
20		日本国憲法などの法律があることを知る
21		ルールとマナーの違いを考える
22		自分たちがどのように生活すべきか考える
23	世界について知ろう	世界地図を見て、日本の位置と世界の国々の場所を知る
24		世界の挨拶を知る
25		輸入品について知る
26		輸出品について知る
27	選挙権について知ろう	選挙とは何かを知る
28		選挙権年齢と投票の仕方を知る
29		選挙権年齢について考える
30	定期考査	後期の授業の確認

数学科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
数学科	2	習熟度別	教室	

【領域・教科の全体目標】
○生活に必要な数量や図形などに関する理解を深め、それらを活用する能力と態度を育てる。

【学年目標】	1　年	2　年	3　年
	○加減乗除の意味を理解する。 ○長さ、重さ及び時間の単位と測定を理解する。 ○三角形。四角形などを理解する。 ○数量やその関係を表した表やグラフを読み取る。	○加減乗除の理解を深める。 ○長さ、重さ及び時間の単位の関係がわかり、測定することができる。 ○平面図形を理解する。 ○数量やその関係を表やグラフなどに表す。	○加減乗除を適切に用いる。 ○長さ、重さと量及び時間の測定方法を理解し、活用できる。 ○数量やその関係を表やグラフなどに表したり調べたりする。

月	時数	1年 単元・題材名および目標 学習内容・教材等	時数	2年 単元・題材名および目標 学習内容・教材等	時数	3年 単元・題材名および目標 学習内容・教材等
4 5	13	「数と計算」 ○日常生活における初歩的な数量の処理や計算をすることができる。 ・加減乗除の意味 ・加減乗除の計算（整数）	13	「数と計算」 ○日常生活に必要な数量の処理や計算をすることができる。 ・加減乗除の計算（整数、小数） ・加減乗除の演算決定	13	「数と計算」 ○生活に必要な数量の処理や計算をすることができる。 ・加減乗除の計算（整数、分数）
6 7 9	16	「金銭、時間とこよみ」 ○金銭や時計・こよみなどの使い方に慣れる。 ●定期考査 ・お金の数え方と書き方 ・おつりの計算 ・時刻、時間の計算 ●定期考査 ・こよみ（カレンダー）の読み方	16	「金銭、時間とこよみ」 ○金銭や時計・こよみなどの正しい使い方がわかる。 ●定期考査 ・時刻表を見て、電車やバスの利用計画を立てる。 ・１２時間制と２４時間制 ●定期考査 ・予算と見積もり	16	「金銭、時間とこよみ」 ○生活に必要な金銭や時計・こよみなどを工夫して使うことができる。 ●定期考査 ・小遣い帳のつけ方 ●定期考査 ・時間の逆算
10 11	12	「重さと量、長さ」 ○長さ・重さなどの単位が分かり、測定することができる。 ・長さ・重さなどの単位 ・長さ・重さなどの測定 ●定期考査	12	「重さと量、長さ」 ○長さ・重さなどの単位の関係が分かり、測定することができる。 ・長さ・重さなどの単位の関係 ・長さ・重さなどの測定 ●定期考査	12	「重さと量、長さ」 ○長さ・重さ・量などの測定方法を理解し、活用することができる。 ・長さの加減計算、時速の意味 ・平均の意味とその値 ●定期考査
12 1	11	「図形、表とグラフ」 ○図形の特徴や図表の内容を理解し、作成することができる。 ・三角形・四角形などの特徴と性質 ・表やグラフの読み取り	11	「図形、表とグラフ」 ○図形を正しく作図したり、表やグラフを工夫して作ったりすることができる。 ・図形の構成要素と作図 ・表やグラフの作成	11	「割合とグラフ」 ○割合、百分率、歩合の意味を理解し、計算することができる。 ・割合の意味と百分率 ・帯グラフ、円グラフの特徴とその読み方、表し方
2 3	12	「スーパーに買い物に行こう」 ○買い物場面を想定し、金銭などについて考えることができる。 ●定期考査	12	「休日に遊園地に出かけよう」 ○休日の外出を想定し、金銭や時間について考えることができる。 ●定期考査	4	●定期考査

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　数学　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1、2	計算力診断テスト	計算の学習到達度を知ることができる。
3～5	数え方の工夫	具体物を10ずつまとめ、それらを10個集めて100であると把握することができる。
6	たし算・ひき算	たし算・ひき算が使われる場面と意味を再確認することができる。
7、8	たし算・ひき算	整数のたし算・ひき算の計算をすることができる。
9、10	かけ算・わり算	かけ算・わり算が使われる場面と意味を再確認することができる。
11～13	かけ算・わり算	整数のかけ算・わり算の計算をすることができる。
14	金銭	合計金額を書き表すことができる。（教科書P.46～49）
15	金銭	ぴったりの払い方・おつりのある払い方を理解することができる。（教科書P.50～52）
16	定期考査	
17	定期考査の解説	
18、19	時間	アナログ時計を見て、時刻を読むことができる。（教科書P.32～35）
20～22		さまざまな時間を求めることができる。（教科書P.35～36）
23	定期考査	
24	定期考査の解説	
25～29	こよみ	カレンダーの仕組みやその使い方を理解することができる。（教科書P.40～45）
30～33	長さ	ものさしで様々なものを正確に測定することができる。（教科書P.11～13）
34～37	重さ	スケールや体重計で様々なものの重さを量ることができる。（教科書P.8）
38	定期考査	
39	定期考査の解説	
40	温度	温度計・体温計の読み方を理解することができる。
41	容量（かさ）	量を正確に計測することができる。（教科書P.9～10）
42、43	三角形	三角形の特徴や性質を理解し、作図することができる。（教科書P.17～19）
44～46	四角形と円	四角形・円の特徴や性質を理解し、作図することができる。（教科書P.20～22）
47～52	表とグラフ	いろいろな結果を表や棒グラフに表したりすることができる。（教科書P.24～27）
53、54	スーパーに買い物に行こう	買い物の場面を想定し、量について考えることができる。（教科書P.58～66）
55	定期考査	
56	定期考査の解説	
57～64	スーパーに買い物に行こう	買い物の場面を想定し､量や数や金銭について考えることができる。（教科書P.58～66）

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　数学　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1,2	計算力診断テスト	計算の学習到達度を知ることができる。
3～5	10,000までの数	10,000までの数について、読んだり書いたりすることができる。
6	整数の計算	たし算・ひき算・かけ算・わり算が使われる場面と意味を再確認することができる。
7～10		整数のたし算・ひき算・かけ算・わり算をすることができる。
11	小数の計算	小数の意味や位取りを理解することができる。
12,13		小数のたし算・ひき算をすることができる。
14,15	時間	校外学習の班別自由行動の計画を立てることができる。
16	定期考査	
17	定期考査の解説	
18	時間	時刻の24時間制を理解することができる。（教科書P.37）
20～22		時刻表を見て、電車やバスの利用計画を立てることができる。（教科書P.38～39）
23	定期考査	
24	定期考査の解説	
25～29	金銭	予算に応じて、合計金額を考えて買い物をすることができる。（教科書P.53～54）
30～33	長さ	ものさしや巻尺などで、様々なものの長さを測ることができる。（mm、cm、m）
34～37	重さ	スケールや体重計などで、様々なものの重さを量ることができる。（g、kg）
38	定期考査	
39	定期考査の解説	
40,41	容量（かさ）	計量カップなどで、容量を正確に計測することができる。（cc、mℓ、ℓ）
42,43	三角形	正三角形、直角三角形などの特徴や性質を確認し、正確に作図することができる。
44～46	四角形と円	正方形、長方形、円の特徴や性質を確認し、正確に作図することができる。
47～52	表とグラフ	いろいろな結果を表や折れ線グラフに表したりすることができる。（教科書P.28～29）
53,54	休日に遊園地に出かけよう	休日の外出を想定し、時間について考えることができる。（教科書P.67～68）
55	定期考査	
56	定期考査の解説	
57～64	休日に遊園地に出かけよう	休日の外出を想定し、金銭などについて考えることができる。（教科書P.69～78）

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　数学　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1, 2	計算力診断テスト	計算の学習到達度を知ることができる。
3～5	1, 000, 000までの数	1, 000, 000までの数について、読んだり書いたりすることができる。
6	整数の計算	たし算・ひき算・かけ算・わり算が使われる場面と意味を再確認することができる。
7～10		設問の意味を的確にとらえて計算式を立て、計算機を使用することができる。
11	分数の計算	分数の意味を理解することができる。
12, 13		分数のたし算・ひき算をすることができる。
14	金銭	小遣い帳のつけ方を知り、記入することができる。
15		修学旅行の小遣いの使いみちの予算を立てることができる。
16	定期考査	
17	定期考査の解説	
18～20	金銭	修学旅行の小遣いの使いみちを小遣い帳に記入することができる。
21, 22		ローンの金利と返済金額について知ることができる。
23	定期考査	
24	定期考査の解説	
25～29	時間	時間の逆算をすることができる。
30～33	長さ	長さの加減計算をすることができる。
34～37	速さ	時速の意味を知り、自動車の速度と停止距離の関係を知ることができる。
38	定期考査	
39	定期考査の解説	
40, 41	平均	平均の意味を知り、その値を求めることができる。
42～44	割合とグラフ	割合の意味を知り、百分率を求めることができる。
45～47		帯グラフ、円グラフの特徴とその読み方を知り、グラフに表すことができる。
55	定期考査	
56	定期考査の解説	

理科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
理科	1（前期後期制）	学級（２学級合同）	教室（情報実習室）	

【教科・領域の全体目標】
○自然や生活の事物や現象に関心を持ち、自然や生命を大切にする態度や科学的な見方や考え方をもって探求する力を育てる。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
		○身近な植物の観察を通して、名称や特徴、自然を感じることや自然の大切さを知る。 ○人体の各器官の名称やはたらき、栄養素のはたらきについて理解し、日常の食生活に役立てる。 ○自然現象や環境について理解を深め、自然と生活との関係について考える力を養う。	○身の回りにある電気を知り、安全に電化製品を使用するなど、日常生活に役立てる。 ○洗濯や清掃で使用する洗剤に含まれる物質の特徴を知り、日常生活に役立てる能力を養う。 ○日本の天気の特徴を知り、日常生活に役立てる態度を養う。

月	１学年 時間	１学年 単元・題材及び目標 学習内容・教材等	２学年 時間	２学年 単元・題材及び目標 学習内容・教材等	３学年 時間	３学年 単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4			4	【オリエンテーション】 ・学習内容や学習のルールを確認する。 【身のまわりの植物】 ・校庭の植物を観察し、つくりを知る。 ・花のつくりを観察し、構造を知る。 ・植物の名称を調べることができる。 ・自然から季節を感じることができる。	8	【オリエンテーション】 ・学習内容や学習のルールを確認する。 【電気】 ・コイルと磁石で電気を発電することができる。 ・直列回路と並列回路を組み、違いを実験で調べることができる。 ・電流には向きと大きさがあるということを実験で調べることができる。 ・「放射線」について知り、身の守り方を考えることができる。
5						
6			6	【人間の体のしくみ】 ・人間のからだの骨格のしくみについて知る。 ・関節のしくみを知る。 ・食べ物のゆくえを知る。 ・内呼吸のしくみを知る。 ○定期考査	4	【酸・アルカリ】 ・酸とアルカリの性質を知ることができる。 ・酸とアルカリの性質により生じる現象を知ることができる。 ・実験を行うことにより、洗濯や清掃での適切な洗剤を考えることができる。
7						
9			4	・血液のはたらきを知る。 ・感覚器のしくみを知る。 【天気とその変化】 ・天気記号について知る。 ・日本の天気の特徴を知る。	4	○定期考査 【天気】 ・雲量を知り、天気を考えることができる。 ・風や空気の動きを知り、雲のでき方を考えることができる。 ・日本の四季の変化による天気の特徴を知ることができる。
10			6		8	【オリエンテーション】 ・学習内容や学習のルールを確認する。 【電気】 ・コイルと磁石で電気を発電することができる。 ・直列回路と並列回路を組み、違いを実験で調べることができる。 ・電流には向きと大きさがあるということを実験で調べることができる。 ・「放射線」について知り、身の守り方を考えることができる。
11						
12			3	【自然災害から身を守ろう】 ・地震について知っていることをまとめる。 ・地球の内部構造と世界と日本のプレーについて知る。	4	【酸・アルカリ】 ・酸とアルカリの性質を知ることができる。 ・酸とアルカリの性質により生じる現象を知ることができる。 ・実験を行うことにより、洗濯や清掃での適切な洗剤を考えることができる。
1			7	・地震はＰ波とＳ波でできていることを知る。 ・震度とマグニチュードの違いを知る。 ・色々な場面で地震が起こった時の身の守り方を知り、考える。 ○定期考査 ・様々な災害が起こりうる状況を知り、どのように身を守ればよいのか知り、考える。	4	○定期考査 【天気】 ・雲量を知り、天気を考えることができる。 ・風や空気の動きを知り、雲のでき方を考えることができる。 ・日本の四季の変化による天気の特徴を知ることができる。
2						
3			2			

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科・領域名（　理科　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	１年間の理科の学習内容を知る。
2	身のまわりの植物	校庭の植物や動物を調べよう。
3		自分の好きな花をスケッチしよう。
4		花のつくりについて知る。
5	人間のからだのしくみ	人間のからだの骨格のしくみについて知る。
6		腕の筋肉のしくみを知る。
7		食べた物が体の中でどのようになるのかを知る。
8		内呼吸について知る。
9		肺のしくみについて知る。
10		血液と血管のしくみについて知る。
11	定期考査	
12	人間のからだのしくみ	血液の循環について知る。
13		感覚器（目）のしくみについて知る。
14		感覚器（耳・鼻）のしくみについて知る。
15		感覚器（舌・皮膚）のしくみについて知る。
16		「感覚器のしくみ」についてまとめる。
17	天気とその変化	天気記号について知る
18		
19		日本の天気の特徴を知る
20		
21	自然災害から身を守ろう	地震について知っていることをまとめてみよう。
22		地球の内部構造とプレートをについて知る。
23		日本をとりまく４つのプレートを知る。
24		地震はＰ波とＳ波でできていることを知る。
25		震度とマグニチュードの違いを知る。
26		街中の中で地震が起こった時の身の守り方を知る。
27		海岸線にいるときに地震が起こった時の身の守り方を知る。
28	定期考査	
29	自然災害から身を守ろう	家の中にいるときに地震がおこった時の身の守り方を知る。
30		河でキャンプをしているときに雨が降ってきた時の身の守り方を知る。
31		竜巻が近付いているという情報が入った時の身に守り方を知る。
32		「自然災害から身を守ろう」についてまとめる。

平成３０年度　各教科・領域　指導内容一覧

教科・領域名（　理科　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	学習内容の概要・学習のルールを理解することができる。
2	電気	コイルと磁石で電気を発電することができる。
3		コイルと磁石の実験結果をまとめることができる。
4		電流には向きと大きさがあることを実験で調べることができる。
5		電流には向きと大きさについての実験結果をまとめることができる。
6		直列回路と並列回路を組み、違いを実験で調べることができる。
7		直列回路と並列回路の実験結果をまとめることができる。
8		放射線について知ることができる。
9	酸とアルカリ	酸とアルカリの性質を知ることができる。
10		酸とアルカリの反応により生じる現象を知ることができる。
11		実験を行うことにより、洗濯や清掃での適切な洗剤を考えることができる。
12	定期考査	
13	天気	雲量を知り、天気を考えることができる。
14		風や空気の動きを知り、雲のでき方を考えることができる。
15		日本の四季の変化による天気の特徴を知ることができる。
16	オリエンテーション	学習内容の概要・学習のルールを理解することができる。
17	電気	コイルと磁石で電気を発電することができる。
18		コイルと磁石の実験結果をまとめることができる。
19		電流には向きと大きさがあることを実験で調べることができる。
20		電流には向きと大きさについての実験結果をまとめることができる。
21		直列回路と並列回路を組み、違いを実験で調べることができる。
22		直列回路と並列回路の実験結果をまとめることができる。
23		放射線について知ることができる。
24	酸とアルカリ	酸とアルカリの性質を知ることができる。
25		酸とアルカリの反応により生じる現象を知ることができる。
26		実験を行うことにより、洗濯や清掃での適切な洗剤を考えることができる。
27	定期考査	
28	天気	雲量を知り、天気を考えることができる。
29		風や空気の動きを知り、雲のでき方を考えることができる。
30		日本の四季の変化による天気の特徴を知ることができる。

音楽科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
音楽	1	学級単位（一斉）	音楽室	

【教科・領域の全体目標】
○表現および鑑賞の能力を伸ばし、音楽活動への意欲を高めるとともに、生活を豊かで楽しいものにする態度と習慣を育てる。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○明るく元気な声でのびのびと歌い、よりよい発声を意識しながら楽しく合唱をすることができる。 ○CDやDVDなどを鑑賞し、曲の雰囲気や特徴を感じ取り、感じたことを言葉や絵などで表現することができる。	○歌詞の内容を感じ取って、よりよい発声を意識しながら合唱をする。 ○様々な音楽を鑑賞し、曲の雰囲気や特徴を体で感じ取り、音楽を愛好する気持ちを育てる。	○歌詞を味わい、豊かな曲想表現を考え、工夫を重ね、意識しながら合唱することができる。 ○CDやDVDなどを鑑賞し、それぞれの曲の特徴を感じ取り、感じたことを言葉や絵などで表現することができる。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	2	**「オリエンテーション」** ○１年間の学習内容を知ることができる。 ・学習の進め方 ・学習の用具	2	**「オリエンテーション」** ○１年間の学習内容を知ることができる。 ・学習の進め方 ・学習の用具	2	**「オリエンテーション」** ○１年間の学習内容を知ることができる。 ・学習の進め方 ・学習の用具
5月	3	**「校歌」「風の丘ソング」** ○伸び伸びと大きな声で歌える。 ○自分のパートの音程を覚えることができる。 ○他のパートにつられないで歌うことができる。	3	**「魔王」（鑑賞）** ○詩の内容を理解し、場面を想像しながら聴くことができる。 ・シューベルトについて知ることができる。	3	**「音楽記号を知ろう」（楽典）** ○反復記号の意味を知り、正しい順序で楽譜を読むことができる。 ○強弱記号を理解して歌うことができる。
6月	2	**「校歌」「風の丘ソング」** ○指揮に合わせて出だしをそろえることができる。 ○定期考査	2	**「魔王」（鑑賞）** ○リズムの特徴を感じることができる。 ○定期考査	2	**「ホール・ニュー・ワールド」（合奏）** ○旋律のリズム打ちをすることができる。 ○タイミングを合わせてハンドベルやキーボードを演奏することができる。
7月	3	**「きらきら星」（合奏）** ○リコーダーの指使いを覚え、音階を吹くことができる。 ○各パートをリコーダーで演奏することができる。	3	**「アメージング・グレイス」（合奏）** ○英語の歌詞で歌うことができる。 ○三連符や強弱に気をつけてリコーダーで演奏することができる。	3	**「ホール・ニュー・ワールド」(合奏)(鑑賞)** ○各パートの演奏を聴きながら、息を合わせて合奏することができる。 ○定期考査
9月	3	**「あすという日が」（全校合唱）** ○CDを鑑賞し、曲の感じをつかむことができる。 ○口の開け方など体の部位を意識して歌うことができる。	3	**「あすという日が」（全校合唱）** ○強弱やリズムなど楽譜に表記してある記号を理解して歌うことができる。 ○口の開け方など体の部位を意識して歌うことができる。	3	**「あすという日が」（全校合唱）** ○自分のパートの音程を正確に歌うことができる。 ○歌詞と音程を覚えて、部分的にハーモニーを楽しむことができる。
10月	2	**「あすという日が」（全校合唱）** ○フレーズのつながりを意識して歌うことができる。 ○歌詞と音程を覚えて、部分的にハーモニーを楽しむことができる。	2	**「あすという日が」（全校合唱）** ○フレーズのつながりを意識して歌うことができる。 ○歌詞と音程を覚えて、部分的にハーモニーを楽しむことができる。	2	**「あすという日が」（全校合唱）** ○ブレスのタイミングや呼吸方法に気をつけて歌うことができる。 ○曲想を意識しながら歌うことができる。
11月	3	**「あすという日が」（全校合唱）** ○ブレスのタイミングに気をつけて歌うことができる。 **「日本の音楽に親しもう」** ○沖縄の音階を意識しながら鑑賞する。	3	**「あすという日が」（全校合唱）** ○詩を意識し、イメージを描きながら歌うことができる。 **「日本の音楽に親しもう」** ○沖縄の音階を意識しながら鑑賞する。	3	**「あすという日が」（全校合唱）** ○詩の内容をイメージしながら歌うことができる。 ○定期考査 **「ギターの演奏」** ○音階を弾くことができる。
12月	3	**「日本の音楽に親しもう」** ○パーランクの奏法がわかる。 ○沖縄の「エイサー」の踊りを体験することができる。	3	**「日本の音楽に親しもう」** ○パーランクの奏法がわかる。 ○沖縄の「エイサー」の踊りを体全体を使って踊ることができる。	3	**「ギターの演奏」** ○指使いに気をつけて音階を演奏することができる。 ○簡単な曲を演奏することができる。
1月	2	**「ギターの演奏」** ○ギターの仕組みや基礎的知識を学ぶことができる。	2	**「ギターの演奏」** ○音階を弾くことができる。 ○指使いに気をつけて音階を演奏することができる。	2	**「ひまわりの約束」** ○音程を覚えて歌うことができる。 ○楽譜に表記してある記号の意味を理解して歌うことができる。
2月	3	**「ギターの演奏」** ○音階を弾くことができる。 ○簡単な曲を演奏することができる。 （きらきら星） ○定期考査	3	**「ギターの演奏」** ○簡単な曲を演奏することができる。 ○定期考査	2	**「ひまわりの約束」** ○詩のイメージを描きながら、手話をつけて歌うことができる。
3月	2	**「卒業の歌」** ○歌詞を読み、具体的なイメージを描くことができる。 ○感謝の気持ちをこめて歌うことができる。	2	**「卒業の歌」** ○曲の感じをつかみ、自分のパートを歌うことができる。 ○感謝の気持ちをこめて歌うことができる。		

平成３０年度　各教科・領域　指導内容一覧

教科・領域名（　音楽　）　　学年（　１年　）

時	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	○１年間の学習内容を知る。
2		○学習用具・学習の進め方を理解する。
3	「校歌」「風の丘ソング」	○伸び伸びと大きな声で歌う。
4		○音程を覚える。
5		○他のパートを意識して歌う。
6		○指揮を見て、合わせて歌う。
7	定期考査	○既習事項を確認する
8	「きらきら星」	○リコーダーの指使いを覚える。
9		○音階を吹く。
10		○各パートを演奏する。
11	「あすという日が」 （全校合唱）	○CDを鑑賞し、曲の感じをつかむ。
12		○口の開け方など体の部位を意識して歌う。
13		○フレーズのつながりを意識して歌う。
14		○歌詞と音程を覚えて、部分的にハーモニーを楽しむ。
15		○ブレスのタイミングに気をつけて歌う。
16		○他のパートを意識して歌う。
17	日本の音楽に親しもう	○沖縄の音階を意識しながら鑑賞する。
18		○パーランクの奏法がわかる。
19		○沖縄の「エイサー」の踊りを体験する。
20		
21		
22	ギターの奏法	○ギターの仕組みや基礎的知識を学ぶ。
23		
24		○音階を弾く。
25		○簡単な曲を演奏する。（きらきら星）
26	定期考査	○既習事項を確認する
27	卒業の歌	○歌詞を読み、具体的なイメージを描く。
28		○感謝の気持ちをこめて歌う。

平成３０年度　各教科・領域　指導内容一覧

教科・領域名（　音楽　）　　学年（　２年　）

時	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	○１年間の学習内容を知る。
2		○学習用具・学習の進め方を理解する。
3	魔王	○詩の内容を理解し、場面を想像しながら聴く。
4		○シューベルトについて知る。
5		○４役を意識しながら鑑賞する。
6		○リズムの特徴を感じる。
7	定期考査	○既習事項を確認する。
8	アメージング・グレイス	○英語の歌詞で歌う。
9		○三連符や強弱に気をつけてリコーダーで演奏する。
10		
11	あすという日が	○強弱やリズムなど楽譜に表記してある記号を理解して歌う。
12		○口の開け方など体の部位を意識して歌うことができる。
13		○フレーズのつながりを意識して歌う。
14		○歌詞と音程を覚えて、部分的にハーモニーを楽しむ。
15		
16		○詩を意識し、イメージを描きながら歌う。
17	日本の音楽に親しもう	○沖縄の音階を意識しながら鑑賞する。
18		○パーランクの奏法がわかる。
19		○沖縄の「エイサー」の踊りを体全体を使って踊る。
20		
21		
22	ギターの奏法	○音階を弾くことができる。
23		○指使いに気をつけて音階を演奏する。
24		○簡単な曲を演奏することができる。
25		
26	定期考査	○既習事項を確認する
27	卒業の歌	○曲の感じをつかみ、自分のパートを歌う。
28		○感謝の気持ちをこめて歌うことができる。

平成３０年度　各教科・領域　指導内容一覧

教科・領域名（　音楽　）　　学年（　３年　）

時	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	○１年間の学習内容を知る。
2		○学習用具・学習の進め方を理解する。
3	音楽記号を知ろう	○反復記号の意味を知る。
4		○正しい順序で楽譜を読む。
5		○強弱記号を理解して歌う。
6	ホール・ニュー・ワールド	○旋律のリズム打ちをする。
7		○タイミングを合わせてハンドベルやキーボードを演奏する。
8		○各パートを音を聴きながら息を合わせて合奏する。
9		○自分たちの演奏をビデオで振り返り、感じたことを発表する。
10	定期考査	○既習事項を確認する。
11	「あすという日が」 （全校合唱）	○自分のパートの音程を正確に歌う。
12		○歌詞と音程を覚えて、部分的にハーモニーを楽しむ。
13		○ブレスのタイミングや呼吸方法に気をつけて歌う。
14		○曲想を意識しながら歌う。
15		○詩を意識し、イメージを描きながら歌う。
16		
17	定期考査	○既習事項を確認する。
18	ギターの演奏	○音階を弾く。
19		○指使いに気をつけて音階を演奏する。
20		○簡単な曲を演奏する。
21		
22	ひまわりの約束	○音程を覚えて歌う。
23		○楽譜に表記してある記号の意味を理解して歌う。
24		○詩のイメージを描きながら、手話をつけて歌う。
25		

美術科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
美術	1	２学級単位	情報実習室	

【教科・領域の全体目標】
○造形活動を通して、表現及び鑑賞の能力を高め、豊かな情操を養う。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○作品づくりへの興味を持ち、発想、製作する楽しさを感じる。 ○用具などの使い方を知り、丁寧に制作し表現する。 ○自他の作品を鑑賞し、それらのよさや美しさを大切にする。	○新しい技法に興味を持ち、発想、製作する楽しさを味わう。 ○材料の性質を知り、丁寧に工夫しながら制作し表現する。 ○自他の作品を鑑賞し、それらのよさや美しさを感じ取る。	○発想豊かに、製作する楽しさを味わう。 ○材料の性質や用具などの扱い方を理解し、丁寧に工夫しながら制作し表現する。 ○自他の作品を鑑賞し、それらのよさや美しさを味わい、伝える。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	2	1年美術のオリエンテーション **「クラスメイトの顔を描こう」** ○自分も含め、学級全員の顔を描く。 ・写真撮影 〔デジタルカメラ〕	3	2年美術のオリエンテーション **「分校から見える風景を描こう」** ○前庭付近からの風景を写真に撮る。 ・写真撮影 〔デジタルカメラ〕	3	3年美術のオリエンテーション **「パラパラまんがを描こう」** ○アニメーションの仕組みがわかる。 ・コマ数と時間の理解
5月	4	**「クラスメイトの顔を描こう」** ○自分も含め、学級全員の顔を描く。 ・友だちの顔の写真を見ながら描写 〔鉛筆、色鉛筆、学級全員の写真資料１枚（Ａ４）、学級全員分の枠入り１枚（Ａ４）〕	4	**「分校から見える風景を描こう」** ○構図を考える。 ○簡単な色で着彩する。 ・写真を見ながら描写 〔鉛筆、色鉛筆、撮影した写真、A5ケント紙〕	4	**「パラパラまんがを描こう」** ○アイデアスケッチを描く。 ・キャラクターとストーリー決め 〔鉛筆、メモ帳〕
6月	3	**「クラスメイトの顔を描こう」** ○自分も含め、学級全員の顔を描く。 ・友だちの顔の写真を見ながら描写 〔鉛筆、色鉛筆、学級全員の写真資料１枚（Ａ４） ○定期考査	3	**「分校から見える風景を描こう」** ○色を重ね合わせ着彩する。 ・見えにくいが、感じた色を重ねる 〔鉛筆、色鉛筆、撮影した写真、A5ケント紙〕 ○定期考査	3	**「パラパラまんがを描こう」** ○アイデアスケッチを描く。 ・ストーリー（起承転結）のラフスケッチ 〔鉛筆、メモ帳〕 ○定期考査
7月	2	**「クラスメイトの顔を描こう」** ○自分も含め、学級全員の顔を描く。 ・友だちの顔の写真を見ながら描写 〔鉛筆、色鉛筆、学級全員の写真資料１枚（Ａ４）、学級全員分の枠入り１枚（Ａ４）〕	2	**「分校から見える風景を描こう」** ○色を重ね合わせ着彩する。 ・見えにくいが、感じた色を重ねる 〔鉛筆、色鉛筆、撮影した写真、A5ケント紙〕	2	**「パラパラまんがを描こう」** ○セル画を制作する。 ・キャラクターを動かしてみる 〔鉛筆、色鉛筆、メモ帳〕
9月	2	**「美しい線と色で描こう」** ○筆ペンで曲線を描く。 ・筆ペンを使った線の練習と本描き 〔筆ペン、Ａ４紙、Ａ４ケント紙〕	2	**「分校から見える風景を描こう」** ○色を重ね合わせ着彩する。 ・見えにくいが、感じた色を重ねる 〔鉛筆、色鉛筆、撮影した写真、A5ケント紙〕	2	**「パラパラまんがを描こう」** ○セル画を制作する。 ・セル画をつなげてみる 〔鉛筆、色鉛筆、メモ帳〕
10月	2	**「美しい線と色で描こう」** ○筆ペンで曲線を描く。 ・筆ペンを使った線の練習と本描き 〔筆ペン、Ａ４紙、Ａ４ケント紙〕	2	**「ペーパーウエイトを作ろう」** ○点描の手法について知る ・手本を見ながら点描で立体感を表す 〔鉛筆、アイディアノート〕	2	**「パラパラまんがを描こう」** ○セル画を制作する。 ・セル画をつなげてみる 〔鉛筆、色鉛筆、メモ帳〕
11月	2	**「美しい線と色で描こう」** ○単色でグラデーションを描く。 ・線の周辺を着彩 ・濃淡に気をつける 〔色鉛筆、Ａ４ケント紙〕	2	**「ペーパーウエイトを作ろう」** ○自分の形にあった、重りになる石を探す 〔重り〕	2	**「パラパラまんがを描こう」** ○パラパラまんがを撮る。 ・パラパラまんがの画像の読み込み 〔スキャナー〕 ○定期考査
12月	3	**「美しい線と色で描こう」** ○色を重ね合わせ着彩する。 ・異なる色を重ねる 〔色鉛筆、Ａ４ケント紙〕	3	**「ペーパーウエイトを作ろう」** ○紙粘土で重りをくるみ成型を始める 〔紙粘土〕	3	**「パラパラまんがを描こう」** ○パラパラまんがを撮る。 ・パラパラまんがの修正 〔鉛筆、色鉛筆、メモ帳、スキャナー〕
1月	1	**「２４面体を作ろう」** ○基本部品を折る。 ・基本部品を12個作る 〔折り紙7.5cm四方、のり、作り方見本〕	1	**「ペーパーウエイトを作ろう」** ○抽象形の表面を仕上げる。 ・メタル箔を貼る 〔紙粘土、メタル箔〕	1	**「パラパラまんがを描こう」** ○パラパラまんがを撮る。 ・パラパラまんがの修正 〔鉛筆、色鉛筆、メモ帳、スキャナー〕
2月	3	**「２４面体を作ろう」** ○基本部品を折る。 ・基本部品を12個作る 〔折り紙7.5cm四方、のり、作り方見本〕 ○定期考査	3	**「ペーパーウエイトを作ろう」** ○抽象形の表面を仕上げる。 ・メタル箔を貼る 〔紙粘土、メタル箔〕 ○定期考査	3	**「パラパラまんがを描こう」** ○作品を鑑賞する。 ・パラパラまんがの上映 〔パソコン、大型テレビ〕
3月	3	**「２４面体を作ろう」** ○基本部品を立体的に組み立てる。 ・基本部品12個の組み立て 〔折り紙7.5cm四方、のり、作り方見本〕	3	**「ペーパーウエイトを作ろう」** ○抽象形の表面を仕上げる。 ・やすりで磨いて仕上げる 〔紙粘土、やすり〕	0	

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（ 美術　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	クラスメイトの顔を描こう	作品作りへの興味を持ち、写真撮影ができる。
2		写真を見ながら、自分も含め，学級全員の顔の輪郭を描くことができる。
4		
5		写真を見ながら、丁寧に着色することができる。
6		写真を見ながら、丁寧に着色することができる。 定期考査事前（美術への関心、鑑賞の能力）
7	定期考査	
8	クラスメイトの顔を描こう	写真を見ながら、丁寧に着色することができる。 変化していく作品に､発見､発想､制作する楽しさを感じながら取り組める。
9		自他の作品のよさや美しさを知ることができる。
10	美しい線と色で描こう	作品作りへの興味を持ち、色を重ね合わせ、着彩練習をすることができる。
11		作品作りへの興味を持ち、筆ペンで線を描く練習ができる。
12		筆ペンで線を描くことができる。（本書き）
13		色を重ね合わせるなど、用具を上手に使い、丁寧に表現することができる。
15		
16		色を重ね合わせるなど、用具を上手に使い、丁寧に表現することができる。 変化していく作品に、発見、発想、制作する楽しさを感じながら取り組める。
17		
18		
19		
20		自他の作品のよさや美しさを知ることができる。 定期考査事前（美術への関心、鑑賞の能力）
21	定期考査	
22	２４面体を作ろう	作品作りへの興味を持ち、折り紙で基本部品を作ることができる。
23		折り紙で丁寧に基本部品を12個を作り方ることができる。 制作する楽しさを感じながら取り組める
24		
25		
26		
27		自他の作品のよさや美しさを知ることができる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（ 美術　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	分校から見える風景を描こう	作品作りへの興味を持ち、描きたい風景を探し、写真に撮る。
2		写真をもとに構図を考え、ラフスケッチをすることができる。
4		写真をもとに、ラフスケッチをすることができる。
5		
6		写真をもとに、ラフスケッチをすることができる。 定期考査事前（美術への関心、鑑賞の能力）
7	定期考査	
8	分校から見える風景を描こう	変化していく作品に、発見、発想、制作する楽しさを感じながら、丁寧に着色することができる。
9		
10		
11		
12		自他の作品のよさや美しさを知ることができる。
13	ペーパーウェイトを作ろう	アイデアスケッチに向けて、点描の手法について知ることができる。
15		
16		
17		作品作りへの興味を持ち、点描でアイデアスケッチをすることができる。
18		
19		自分の形にあった重り、石を探すことができる。
20		紙粘土で重りをくるみ成型を始めることができる。
21		紙粘土で形を成型することができる。
22		メタル箔を１～２ｃｍ角に切ることができる。
23		メタル箔を１～２ｃｍ角に切ることができる。メタル箔を貼ることができる。
24		メタル箔を貼ることができる。 定期考査事前（美術への関心、鑑賞の能力）
25	定期考査	
26	ペーパーウェイトを作ろう	メタル箔を貼る
27		紙やすりで磨き仕上げることができる。（２段階）
28		紙やすりで磨き仕上げることができる。（３段階）

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（ 美術　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	パラパラまんがを描こう	３年美術のオリエンテーション アニメーションのしくみが分かる。
2		作品作りへの興味を持ち、アイディアスケッチを描くことができる。
3		キャラクターとストーリーを決めて、アイディアスケッチを描くことができる。
4		４コマ以上のアイディアスケッチを描くことができる。
5		アイデアスケッチを本書きすることができる。
6		本書きしたアイデアスケッチをパラパラとめくり、新しいコマを考え作成する。 定期考査事前（美術への関心、鑑賞の能力）
7	定期考査	
8	パラパラまんがを描こう	本書きしたアイデアスケッチをパラパラとめくり、新しいコマを考え作成する。
9		題名入りの最初のコマを考え作成する。
10		新しいコマを考え作成する。
11		
12		新しいコマが流れるように作成する。
13		
14		本書きしたアイデアスケッチをパラパラとめくり、全体が流れるように前後のコマを考え作成する。
15		
16		本書きしたアイデアスケッチをパラパラとめくり、ストーリーが伝わるように考え作成する。　定期考査事前（美術への関心、鑑賞の能力）
17	定期考査	
18	パラパラまんがを描こう	本書きしたアイデアスケッチをパラパラとめくり、ストーリーが伝わるように考え作成する。
19		「おわり」入りの最後のコマを考え作成する。
20		デジタルカメラやスキャナーで、位置を合わせて１コマづずつ撮影ができる。
21		
22		
23		
24		自他の作品のよさや美しさを知ることができる。
25		

保健体育　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
保健体育	2	一斉（能力別グループ編成）	体育館、グラウンド他	

【教科・領域の全体目標】
○各自の興味や能力に応じて種目を選択し、基礎的な体力の向上や協力して安全に運動する態度と習慣を育てる
○心身の発育や発達に応じた適切な行動や、生活に必要な健康や安全についての理解を深める。
○性に関わる適切な行動選択ができる能力と態度を育てる。

学年目標	1学年	2学年	3学年
	○スポーツテストの方法と種類を理解する。 ○運動への取り組みを通して基礎的な体力の向上を図る。 ○運動のきまりやルールを習得する。 ○健康・安全について理解する。	○スポーツテストの自己記録を知り、体力の向上を図る。 ○運動の経験を通して基礎的な運動動作を習得する。 ○運動のきまりやルールを学び、自ら進んでゲームに取り組む。 ○健康・安全について理解を深める。	○スポーツテストを通して自己の記録を知り、体力の維持・継続を図る。 ○運動の経験を通して協力して楽しく運動する。 ○運動のきまりやルールを学び、協力して安全に運動する。 ○健康・安全について理解を深め適切に用いる。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4	4	「保健体育のオリエンテーション」 ・1年間の学習予定の確認。 「スポーツテスト」 ・スポーツテストに取り組む。 ・スポーツテストの結果から自分の体力を知る。				
	1	1年「交通安全」	1	2年「交通安全」	1	3年「交通安全」
5 6	7	「園芸技術科グループ」 ・キックベース、Tボールに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		「流通サービス科グループ」 ・バスケットボールに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		
6	1	1年「思春期に現れる変化①」	1	2年「生殖器の成熟」	1	3年「思春期と健康」
7	7	「園芸技術科グループ」 ・バスケットボールに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		「流通サービス科グループ」 ・キックベース、Tボールに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		
9	5	1年「校内スポーツ大会に向けた活動」	5	2年「校内スポーツ大会に向けた活動」	5	3年「校内スポーツ大会に向けた活動」
	1	1年「思春期に現れる変化②」	1	2年「性感染症の予防」	1	3年「出産と健康」
	1	1年「薬物乱用の防止」	1	2年「薬物乱用の防止」	1	3年「薬物乱用の防止」
10 11	10	「持久走」　選択制 ・決められた距離を自分のペースで走り続けることを目標にする。 ・決められた距離をより短い時間で走ることを目標にする。				
12 1	7	「園芸技術科グループ」 ・サッカーに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		「流通サービス科グループ」 ・バトミントン、バレーボールに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		
1	1	1年「がんについて①」 ・がんの要因、種類と経過、状況	1	2年「がんについて②」 ・がんの予防、早期発見・がん検診	1	3年「がんについて③」 ・がんの治療法、がん患者への理解と共生
2	7	「園芸技術科グループ」 ・バトミントン、バレーボールに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		「流通サービス科グループ」 ・サッカーに取り組む。 ・自ら進んでゲームに取り組む。 ・安全に留意して活動に取り組む ・協力して準備や後片付けに取り組む。		
	1	1年「飲酒・喫煙の防止」	1	2年「エイズの予防」	1	3年「避妊法と人工妊娠中絶」
3	3	「1・2年合同体育」 ・自ら進んで仲間と運動に取り組む習慣が身につけられるよう活動に取り組む。 ・周囲の安全に留意して怪我を減らす習慣を身につける。				

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（保健体育）　　流通・サービス科グループ

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	・活動内容の説明、運動能力測定
2 ～ 4	スポーツテスト	・運動能力測定
5	保健１・２・３年「交通安全・生活習慣」	
6 ～ 12	バスケットボール	バスケットボールを通して健康体力の向上を図る。
13	保健１年「思春期に現れる変化①」２年「生殖器の成熟」３年「思春期と健康」	
14 ～ 20	キックベース、Tボール	キックベース、Tボールを通して健康体力の向上を図る。
21 ～ 25	学年体育	仲間と協力して運動に取り組み、体力の向上を図る。
26	保健１年「思春期に現れる変②」２年「性感染症の予防」３年「出産と健康」	
27	保健１・２・３年「薬物乱用の防止」	
28 ～ 37	持久走	各自の体力に応じて一定の距離を走り、体力の向上を図る。
38 44	バトミントン、バレーボール	バトミントン、バレーボールを通して健康体力の向上を図る。
45	保健１年「がんについて①」２年「がんについて②」３年「がんについて③」	
46 52	サッカー	サッカーをを通して健康体力の向上を図る。
53	保健１年「飲酒喫煙の防止」２年「エイズの予防」３年「家族計画と人工妊娠中絶」	
54 56	１・２年合同体育	ルールを守り、仲間と協力して安全に運動する。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（保健体育）　　園芸技術科グループ

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	・活動内容の説明、運動能力測定
2 ～ 4	スポーツテスト	・運動能力測定
5	保健１・２・３年「交通安全・生活習慣」	
6 ～ 12	キックベース、Tボール	キックベース、Tボールを通して健康体力の向上を図る。
13	保健１年「思春期に現れる変化①」２年「生殖器の成熟」３年「思春期と健康」	
14 ～ 20	バスケットボール	バスケットボールを通して健康体力の向上を図る。
21 ～ 25	学年体育	仲間と協力して運動に取り組み、体力の向上を図る。
26	保健１年「思春期に現れる変②」２年「性感染症の予防」３年「出産と健康」	
27	保健１・２・３年「薬物乱用の防止」	
28 ～ 37	持久走	各自の体力に応じて一定の距離を走り、体力の向上を図る。
38 44	サッカー	サッカーをを通して健康体力の向上を図る。
45	保健１年「がんについて①」２年「がんについて②」３年「がんについて③」	
46 52	バトミントン、バレーボール	バトミントン、バレーボールを通して健康体力の向上を図る。
53	保健１年「飲酒喫煙の防止」２年「エイズの予防」３年「家族計画と人工妊娠中絶」	
54 56	１・２年合同体育	ルールを守り、仲間と協力して安全に運動する。

「職業科」　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
職業	1	学級単位	各教室	

【教科・領域の全体目標】
○勤労の意義について理解するとともに、職業及び社会生活に必要な能力を高め、実践的な態度を育てる。

【学年目標】	1学年	2学年	3学年
	○自分らしさを知ることで、自己理解を深める。 ○適切な進路選択のために、いろいろな職業や職業生活について知る。 ○産業現場等における実習を通して、実際的な職業生活を経験する。	○卒業後の進路や生活に関心をもち、自分の進路や適性について考える。 ○職業生活に必要な実際的な知識を深める。 （障害者就業・生活支援センターへの登録） ○産業現場等における実習を通して、実際的な職業生活を経験する。	○自分の適性を知り、主体的に職業を選択する。 ○職業生活に必要な実際的な知識を深める。 （各支援機関の役割と障害福祉サービス） ○産業現場等における実習を通して、職業生活に必要な事柄を理解する。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	2	**「オリエンテーション」** ○「職業科」の目標と年間予定をつかむ。 ・身だしなみ ・挨拶の仕方（自己紹介）	2	**「オリエンテーション」** ○「職業科」の目標と年間予定をつかむ。 ・セルフチェック ・面接の受け方	2	**「オリエンテーション」** ○「職業科」の目標と年間予定をつかむ。 ・第一印象の大切さ ・面接の受け方
5月	3	**「職場見学に向けて」** ○いろいろな職種と業種を知る。 ・卒業生の進路先と仕事内容 ・職場見学の計画（企業、福祉Ｓ事業所）	3	**「【前期】現場実習に向けて」** ○前期現場実習の準備をする。 ・会社調べ（業務内容、通勤経路） ・実習の目標決めと日誌の作成	3	**「【前期】現場実習に向けて」** ○前期現場実習の準備をする。 ・課題分析 ・実習の目標決めと日誌の作成
6月	2	**「職場見学を振り返ろう」** ○職場見学を振り返り、働く生活を思い描く。 ・学校と職場の違い ・後期実習の意向 ○定期考査	2	**「現場実習を振り返ろう（1）」** ○前期実習を振り返り、課題を把握する。 ・成果と課題の整理 ・後期実習の意向 ○定期考査	2	**「現場実習を振り返ろう（1）」** ○前期実習を振り返り、課題を把握する。 ・成果と課題の整理 ・卒業後の進路希望 ○定期考査
7月	3	**「【後期】現場実習に向けて（1）」** ○後期現場実習の準備をする。 ・面接の受け方 ・メモの取り方	3	**「休みの日の過ごし方」** ○余暇の過ごし方を考える。 ・余暇活動の充実 ・身近な交通機関	3	**「ハローワークの役割」** ○HWの役割と求職登録について知る。 ・公共職業安定所 ・職業相談と求職申込書の記入
9月	3	**「【後期】現場実習に向けて（2）」** ○後期現場実習の準備をする。 ・会社調べ（業務内容、通勤経路） ・実習の目標決めと日誌の作成	3	**「【後期】現場実習に向けて」** ○後期現場実習の準備をする。 ・実習の目標決めと日誌の作成 ・卒業生に聞く（働く意義とやりがい）	3	**「【後期】現場実習に向けて」** ○後期現場実習の準備をする。 ・実習の目標決めと日誌の作成 ・卒業生に聞く（就労生活）
10月	2	**「現場実習を振り返ろう」** ○後期実習を振り返り、課題を把握する。 ・成果と課題の整理 ・次年度の実習の意向	2	**「現場実習を振り返ろう（2）」** ○後期実習を振り返り、課題を把握する。 ・成果と課題の整理 ・次年度の実習の意向	2	**「現場実習を振り返ろう（2）」** ○後期実習を振り返り、課題を把握する。 ・成果と課題の整理 ・卒業後の進路選択
11月	3	**「社会人としての心構え」** ○社会人の基本マナー、働く意義を考える。 ・社会人としての自覚 ・企業が求める力	3	**「求人票と最低賃金」** ○高卒指名求人票の見方を知る。 ・障害者雇用促進法（法定雇用率） ・労働条件と千葉県の最低賃金	3	**「職業紹介と履歴書の書き方」** ○採用までの流れを知り、履歴書を書く。 ・HWへの応募の流れと提出書類 ・履歴書の作成
12月	3	**「働く生活」** ○賃金をもらって働き、生活することを考える。 ・求人票と最低賃金 ・生活を送るために必要なお金	3	**「社会人の生活」** ○暮らしに関わるお金について知る。 ・障害基礎年金 ・給料の計画的な使い方	3	**「求人票と採用面接」** ○求人票の見方を確認し、採用面接に向け準備をする。 ・高卒指名求人と労働条件（最低賃金）
1月	2	**「わたしの生活と健康」** ○自分の生活を振り返り、将来の就労生活を考える。 ・規則正しい生活を送る大切さと健康管理	2	**「相談支援機関（1）」** ○地域の相談支援機関について知る。 ・障害者職業センター ・中核地域生活支援センター	2	**「障害者を取り巻く制度」** ○障害者を取り巻く法律・制度を理解する。 ・障害者差別解消法（合理的配慮） ・障害者総合支援法（障害福祉S、GH）
2月	3	**「自己理解（1）」** ○自分の得意なこと・苦手なことを確認する。 ・自分を生かせる仕事 ・これからの課題と必要な支援 ○定期考査	3	**「相談支援機関（2）」** ○障害者就業・生活支援センターについての役割と利用の仕方を知る。 ・センター説明会への参加（場所の把握） ○定期考査	2	**「相談できる場所」** ○地域の相談支援機関を確認する。 ・職場定着へ向けて ・仕事・暮らしのSOS ○定期考査
3月	2	**「自己理解（2）」** ○プロフィールシートを作成する。 ・学校や専門教科でがんばっていること ・自分を伝える方法	2	**「自分の強みと弱み」** ○自分の良いところを発見するとともに、障害への配慮の必要性を知る。 ・できない(苦手な)こと､難しいことへの対応		

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　職業　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	「職業科」の目標と進路に関する年間行事予定（1年）を確認する。
2	職場見学に向けて	マナーとして身だしなみを整えることの大切さを理解する。
3		いろいろな職種と業種を知る。
4		障害福祉サービス（就労移行、就労継続Ａ型・Ｂ型）について知る。
5		職場見学の計画を立て、日程（流れ）や利用交通機関を確認する。
6	職場見学を振り返ろう	職場見学を振り返り、学校と職場の違いについて考える。
7		卒業後の働く生活をイメージし、やってみたい仕事を考える。
8	【後期】産業現場等における実習に向けて(1)	面接のマナーと挨拶の仕方を覚える。
9		メモを取るコツを知り、大事なことを聞き逃さず書き留める力をつける。
10	定期考査	既習事項を確認する
11	【後期】産業現場等における実習に向けて(2)	グループ実習の目的を知り、後期現場実習の目標を立てる。
12		後期現場実習での仕事内容、通勤経路や時間を調べる。
13		緊急時の対処方法を確認する。
14	現場実習を振り返ろう	後期現場実習を振り返り、成果と課題を整理する。
15		先輩の実習の様子を知り、2年前期現場実習の希望職種を決める。
16	社会人としての心構え	身だしなみ、挨拶や言葉遣いを見直し、学生と社会人の違いを考える。
17		社会の一員になることを自覚し、働く意義（役割）について考える。
18		企業が求める働く力を知り、仕事に対する意欲を高める。
19	働く生活	高卒求人票と千葉県の最低賃金について知る。
20		1ヶ月のおおよその給料と生活を送るために必要なお金について掴む。
21		給料の使い方を考える。
22	わたしの生活と健康	休日の意味と規則正しい生活を送る大切さを考える。
23		いろいろな趣味を知り、自分に合った休日の過ごし方を考える。
24	自己理解（1）	得意なことを生かせる仕事について考える。
25		自分の課題を解決するための手立てや支援してほしいことを考える。
26	定期考査	既習事項を確認する
27	自己理解（2）	プロフィールシートの内容を考え、下書きをする。
28		プロフィールシートをまとめる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　職業　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	「職業科」の目標と進路に関する年間行事予定（２年）を確認する。
2	【前期】　産業現場等における実習に向けて	セルフチェックシートで身だしなみを整え、面接のマナーと挨拶の仕方を覚える。
3		前期実習先の業務内容、通勤経路や時間を調べる。
4		１年次のグループ実習を振り返り、前期現場実習の目標を立てる。
5		実習期間と勤務時間、緊急時の対処方法を確認する。
6	現場実習を振り返ろう（1）	前期現場実習を振り返り、成果と課題を整理する。
7		得意な仕事と苦手な仕事を比べ､後期現場実習の希望職種を考える。
8	休みの日の過ごし方	仕事の日と休日の生活を比べ、充実した過ごし方について考える。
9		自分の行きたいところを想定し、交通手段や乗換の仕方を調べる。
10	定期考査	既習事項を確認する
11	【後期】　産業現場等における実習に向けて	卒業生の体験談を聞き、働く意義とやりがいについて考える。
12		自身の課題を把握した上で、後期現場実習の目標を立てる。
13		実習期間と勤務時間、実習先までの経路と通勤時間を確認する。
14	現場実習を振り返ろう（2）	後期現場実習を振り返り、成果と課題を整理する。
15		自身の適性を考え、3年前期現場実習の希望職種を決める。
16	求人票と最低賃金	法定雇用率と障害者雇用のメリット・デメリットについて考える。
17		公共職業安定所の役割と高卒求人票の見方を知る。
18		労働条件の内容を掴み、千葉県の最低賃金（推移）について理解する。
19	社会人の生活	給料所得の見通しをもつとともに、障害基礎年金について知る。
20		暮らしに関わるお金について知る。
21		給料の使い方（生活費、小遣い、貯金）について考える。
22	相談支援機関（1）	障害者職業センターの役割と重度知的障害者判定について知る。
23		中核地域生活支援センターや市の障がい者支援課の役割を理解する。
24	相談支援機関（2）	障害者就業・生活支援センターの機能を理解する。
25		障害者就業・生活支援センター説明会を振り返り、登録の準備をする。
26	定期考査	既習事項を確認する
27	自分の強みと弱み	自分の強みと弱みを整理し、障害への配慮の必要性について考える。
28		プロフィールシートの内容を見直し、まとめる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　職業　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	「職業科」の目標と進路に関する年間行事予定（3年）を確認する。
2	【前期】産業現場等における実習に向けて	第一印象の大切さについて考え、面接のマナーを身につける。
3		過去の実習を振り返り、成果と課題を整理する。
4		自身の課題を把握した上で、前期現場実習の目標を立てる。
5		実習期間と勤務時間、実習先までの経路と通勤時間を確認する。
6	現場実習を振り返ろう（1）	前期現場実習を振り返り、成果と課題を整理する。
7		自身の適性を見極め、後期現場実習の希望職種を考える。
8	ハローワークの役割	公共職業安定所（ハローワーク）の役割と職業相談について理解する。
9		希望する仕事や勤務時間、就業形態等を考え、障害者求職申込書を書く。
10	定期考査	既習事項を確認する
11	【後期】産業現場等における実習に向けて	卒業生の体験談を聞き、卒業後の就労生活について考える。
12		実習先で求められる力を確認し、後期現場実習の目標を立てる。
13		実習期間と勤務時間、実習先までの経路と通勤時間を確認する。
14	現場実習を振り返ろう（2）	後期現場実習を振り返り、成果と課題を整理する。
15		卒業後の生活を見据え、進路先を決める。
16	職業紹介と履歴書の書き方	ハローワークへの応募書類提出～採用（内定）までの流れを理解する。
17		履歴書の記載事項を確認し、下書きをする。
18		履歴書の清書をする。
19	求人票と採用面接	高卒指名求人票の見方を確認する。
20		税金と社会保険について知り、基本給と手取り額の違いを理解する。
21		選考方法を確認し、採用面接で想定される質問に対する回答を考える。
22	障害者を取り巻く制度	障害者差別解消法の概要を掴み、自分にとって必要な合理的配慮を考える。
23		障害福祉サービスの種類と内容、グループホームの生活について知る。
24	定期考査	既習事項を確認する
25	相談できる場所	地域の相談支援機関を確認し、困った時のSOSカードを作る。

情報　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
情報	1	学級単位(一斉)	コンピュータ室	

【教科・領域の全体目標】
○コンピュータ等の情報機器の操作の習得を図り、生活に必要な情報を適切に活用する基礎的な能力や態度を育てる。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○日常生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割に関心をもつ。 ○各種のソフトウェアの操作方法を知り、活用する。 ○情報の取り扱いに関するきまりやマナーを理解し、それらを守って学習する。	○コンピュータ等の情報機器の扱い方がわかり、操作する。 ○各種ソフトウェアの操作に慣れ、実習をする。 ○情報の取り扱いに関するきまりやマナーを理解し、それらを守って実習する。	○生活の中で情報やコンピュータ等の情報機器が果たしている役割を知り、それらの活用に関心をもつ。 ○コンピュータ等の情報機器の扱い方がわかり、操作する。 ○コンピュータ等の情報機器を利用した情報の収集、処理及び発信の方法がわかり、実際に活用する。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4月	2	**「オリエンテーション」** ○目標と年間予定を知る。 ・コンピュータ室の利用方法 ・１年間の学習予定 ・情報アンケート	2	**「オリエンテーション」** ○目標と年間予定を知る。 ・１年間の学習予定	3	**「オリエンテーション」** ○目標と年間予定を知る。 ・１年間の学習予定 **「インターネットの活用①」** ○基本的な検索方法を知る。 ・キーワード検索、or、and検索処理
5月	3	**「コンピュータ操作の入門」** ○コンピュータ操作の基本を理解する。 ・ファイルの保存、呼び出し ・ローマ字入力の方法	4	**「ワードプロセッサの基本」** ○文書の中に図や表の挿入処理を理解する。 ・文字装飾、フォントの処理 ・右揃え、中央揃え等の処理 ・輪郭、影、反射、光彩などの文字の効果を追加 ・クリップアートの活用とサイズ変更	3	**「インターネットの活用②」** ○検索エンジンにある、地図機能の使い方を知る。 ・検索エンジン内にある地図機能の操作処理 ・Web辞書、翻訳サイトの操作処理 ・目的に合った情報検索の方法
6月	2	**「ワードプロセッサの基本」** ○ワードプロセッサの基本的な操作、編集機能を知る。 ・文書の作成、フォントの変更 ・編集機能 （右揃え、中央揃え、均等割り付けなど） ○定期考査	2	○定期考査 **「校外学習について」** ○事前、事後のレポートを作成する。 ・文字装飾、フォントの処理 ・右揃え、中央揃え等の処理 ・輪郭、影、反射、光彩などの文字の効果を追加 ・クリップアートの活用とサイズ変更	2	○定期考査 **「ワードプロセッサの活用①」** ○修学旅行の見学地を調べ、その内容ををレポートにまとめる。 ・カットアンドペースト ・表の作成
7月	2	**「ワードプロセッサの活用」** ○自己紹介文を作成する。 ・輪郭、影、反射、光彩などの文字の効果を追加 ・クリップアートの活用	2		4	**「プレゼンテーションソフトウェアの活用」** ○修学旅行で学んだことや感想などのスライドを作成する。 ・文字入力、フォント処理 ・画像、動画挿入、サイズ変更処理 ・スライドショーを実行して発表 ・級友の発表を評価
9月	3	**「インターネット」** ○インターネットのルールとマナーを理解する。 ・インターネットの利用のきまり ・情報の収集と検索 ・情報の共有と受信	4	**「プレゼンテーションソフトウェアの基本」** ○プレゼンテーションソフトウェアの基本的な操作を知る。 ・デザインプレートの使用法 ・タイトル、サブタイトルの入力の仕方 ・新規スライドの挿入方法	3	
10月	2	**「表計算ソフトの基本」** ○表計算ソフトウェアの基本的な操作を理解する。 ・文字、数値データの入力処理 ・データの複写、移動、修正などの処理 ・行の挿入、削除処理	2		1	**「表計算ソフトの活用」** ○2019年のカレンダーの作成する。 ・連続データ処理、ワークシートの保存処理 ・データのコピーと消去、行・列の挿入削除処理 ・文字の配置とフォント、罫線処理
11月	4	**「表計算ソフトの基本」** ○簡単な表計算文書を作成する。 ・合計、平均などの関数処理 ・再計算、文字や数値の体裁処理	2		3	
12月	2		3	**「ワードプロセッサの活用」** ○年賀状の作成方法を知る。 ・イラストの挿入・サイズ変更の処理 ・差し込み印刷処理	3	**「ワードプロセッサの活用②」** ○高校生活の思い出をワードプロセッサソフトで文書を作成する。 ・文字装飾、フォントの処理 ・右揃え、中央揃え等の処理 ・輪郭、影、反射、光彩などの文字の効果を追加 ・クリップアートの活用とサイズ変更 ・イラストの挿入・サイズ変更の処理 ○定期考査 **「ワードプロセッサの活用③」** ○高校生活の思い出をワードプロセッサソフトで文書を作成する。 ・文字装飾、フォントの処理 ・右揃え、中央揃え等の処理 ・輪郭、影、反射、光彩などの文字の効果を追加 ・クリップアートの活用とサイズ変更 ・イラストの挿入・サイズ変更の処理
1月	3	**「表計算ソフトの基本」** ○売り上げ一覧表を作成する。 ・印刷設定、印刷プレビュー	2	**「表計算ソフトの活用」** ○2019年のカレンダーの作成する。 ・連続データ処理、ワークシートの保存処理 ・データのコピーと消去、行・列の挿入削除処理 ・文字の配置とフォント、罫線処理	3	
2月	4	**「情報モラルとセキュリティー」** ○情報モラルとマナーについて知る。 ・ネットワーク社会のルールとマナー ・情報モラル ○定期考査	3	○定期考査	2	
3月	2	**「１年間のまとめ」** ○１年間の授業の振り返り。 ・学習のまとめのプリント	1	「情報モラルとセキュリティー」 ○情報モラルとマナーについて知る。 ・セキュリティー対策とその必要性 ・情報モラル		

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　情報　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1 2	オリエンテーション	１年間の学習の見通しをもつことができる。 コンピュータ室の利用方法が理解できる。 情報アンケートの記入ができる。
3 〜 5	コンピュータ操作の入門	コンピュータの基本操作が理解できる。 ローマ字で入力処理することができる。 ファイルの保存､呼び出し処理ができる。
6	ワードプロセッサの基本	文書入力処理､フォント変更処理ができる。 配置設定(右揃え､中央揃え､均等割り付け等)処理ができる。
7	定　期　考　査	
8 9	ワードプロセッサの活用	自己紹介文の作成ができる。 文字効果(輪郭､影等）の処理ができる。
10 〜 12	インターネット	インターネットの利用の決まりが理解できる。 情報の収集と検索ができる。 情報の共有ができる。
13 〜 23	表計算ソフトの基本	文字､数値データの入力処理ができる。 データの移動､複写等の処理ができる。 行･列の挿入､削除処理ができる。 合計､平均などの関数処理ができる。 文字や数値の体裁処理ができる。 印刷プレビュー画面で印刷イメージを確認し印刷ができる。
24 〜 26	情報モラルとセキュリティー	情報モラルとマナーについて理解できる。 SNSの危険性について理解できる。 情報の信ぴょう性について理解できる。
27	定　期　考　査	
28 29	１年間のまとめ	１年間の学習の取り組みを振り返ることができる

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　情報　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1 2	オリエンテーション	１年間の学習の見通しをもつことができる。
3 〜 6	ワードプロセッサの基本	文字装飾やフォント変更の処理ができる。 配置設定(右揃え､中央揃え､均等割り付け等)処理ができる。 文字効果(輪郭､影等）の処理ができる。 クリップアートの活用とサイズ変更処理ができる。
7	定　期　考　査	
8 〜 10	校外学習のレポート作成	文字装飾やフォント変更の処理ができる。 配置設定(右揃え､中央揃え､均等割り付け等)処理ができる。 文字効果(輪郭､影等）の処理ができる。 クリップアートの活用とサイズ変更処理ができる。
11 〜 18	プレゼンテーションソフトの基本	プレゼンテーションソフトの基本操作が理解できる。 デザインプレートの使用法を理解できる。 タイトルサブタイトルの入力処理ができる。 新規スライド挿入処理ができる。
19 〜 21	ワードプロセッサの活用	イラスト挿入処理が理解できる。 イラストのサイズ変更処理が理解できる。 差し込み印刷処理が理解できる。
22 〜 25	表計算ソフトの活用	連続データ操作の処理ができる。 ワークシートの保存処理ができる。 データのコピー､消去､行･列の挿入削除処理ができる。 文字の配置とフォント､罫線処理ができる。
26	定　期　考　査	
27	情報モラルとセキュリティー	情報モラルとマナーについて理解できる。 セキュリティー対策とその必要性が理解できる。 情報の信ぴょう性について理解できる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　情報　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	オリエンテーション	１年間の学習の見通しをもつことができる。
2	インターネットの活用①	情報検索ができる。
3		キーワード検索､or､not検索処理ができる。
4	インターネットの活用②	検索エンジン内にある地図機能が使うことができる。
～		Web辞書､翻訳サイトの操作ができる。
5		目的に合った情報検索ができる。
6	定　期　考　査	
7	ワードプロセッサの活用①	カットアンドペースト処理ができる。
8		表の作成処理ができる。
9	プレゼンテーションソフトの活用	文字入力､フォント変更の処理ができる。
～		画像､動画挿入処理ができる。
～		スライドショーを実行して､発表できる。
15		級友の発表を評価できる。
16	表計算ソフトの活用	連続データ操作の処理ができる。
～		ワークシートの保存処理ができる。
～		データのコピー､消去､行･列の挿入削除処理ができる。
19		文字の配置とフォント､罫線処理ができる。
20	ワードプロセッサの活用②	文字装飾やフォント変更の処理ができる。
21		配置設定(右揃え､中央揃え､均等割り付け等)処理ができる。
22	定　期　考　査	
23	ワードプロセッサの活用③	文字装飾やフォント変更の処理ができる。
～		配置設定(右揃え､中央揃え､均等割り付け等)処理ができる。
～		文字効果(輪郭､影等) の処理ができる。
27		クリップアートの活用とサイズ変更処理ができる。

英語科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
英語	1	２学級合同（一斉）	音楽室	

【領域・教科の全体目標】
○外国語でコミュニケーションを図る基礎的な能力や態度を育てるとともに外国語や外国への関心を深める。

【学年目標】	１　年	２　年	３　年
	○初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。	○初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。	○英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。

月	時数	単元・題材名および目標 学習内容・教材等	時数	単元・題材名および目標 学習内容・教材等	時数	単元・題材名および目標 学習内容・教材等
4	2	○「オリエンテーション」 ・授業のルールなど１年間の学習予定について知る。 ○「挨拶・自己紹介」 ・自己紹介を通して英語で自分を表現する。 ・ＡＬＴとの初対面に向け、簡単な英語での自己紹介ができる。	2	○「オリエンテーション」 ・授業のルールなど１年間の学習予定について知る。 ○「挨拶・自己紹介」 ・自己紹介を通して英語で自分を表現する。 ・ＡＬＴが話す英語を理解したり、簡単な英語での質問することができる。	2	○「オリエンテーション」 ・授業のルールなど半年間の学習予定について知る。 ○「挨拶・自己紹介」 ・自己紹介を通して英語で自分を表現する。 ・ＡＬＴとの初対面に向け、英語での自己紹介を練習する。
5	3	○「身近な英語」 ・国別の色に関する文化の違いを通して英語に興味を持つ。 ・色の言い方を覚える。 ・好きな色を表現することができる。 ○「身近な英語（果物・野菜）」 ・果物や野菜の言い方を覚える。 ・好きなを果物や野菜を表現することができる。	3	○「身近な英語」 ・友達や教師と好きな色を使って表現することができる。 ○「身近な英語（飲み物・食べ物）」 ・好きな飲み物の英語を理解することができる。 ・身近な飲み物を英語で友達に教師や聞くことができる。	3	○「身近な英語」 ・生活の中で見たり、聞いたりする英語を自分で探し、意味や発音を辞書を用いて確認することができる。 ○「身近な単語（時刻）」 ・１～１００までの数の言い方を覚える。 ・時刻の言い方を覚える。
6	3	○「身近な単語（時間）」 ・数（１～６０）の言い方を知る。 ・時間の言い方を時計を見て答えることができる。 ○「身近な英語」 ・生活の中で見たり、聞いたりする英語を自分で探すことができる。 ・ＡＬＴに質問をし、相手のことを知ろうとする。	3	○「身近な単語（時間）」 ・数（１～100）の言い方を知る。 ・お金や時間を英語で応答することができる。 ○「身近な英語」 ・生活の中で見たり、聞いたりする英語を自分で探すことができたり、ＡＬＴに質問をし、相手のことを知ることができる。	3	○「身近な単語（食べ物）」 ・野菜・果物などの食べ物の言い方を覚える。 ○「買い物に行こう」 ・ファストフード店のやりとりを学び、実際に店員役、客役として英語でのやりとりを楽しむことができる。
7	2	○「身近な単語（体のパーツ）」 ・体の部位の言い方を覚える。 ・ゲームを通して体のパーツ名を聞き取ることができる。 ○定期考査	2	○「Ｑ＆Ａゲーム」 ・簡単な英語の質問に、英語で答えることができる。 ○定期考査	2	○「身近な単語（教科）」 ・各教科の言い方を覚える。 ○定期考査
9	3	○「身近な単語（形容詞）」 ・方向を表す単語を覚える。 ・ゲームを通して、相手に天気や場所を英語で伝えることができる。 ・形を表す単語や状態を表す単語を覚える。	3	○「道案内」 ・（１年時の復習）英語で道案内をする際の表現を言うことができる。 ・プリントを見て、英語で道案内をすることができる。	3	○「身近な単語（食べ物）」 ・野菜・果物などの食べ物の言い方を覚える。 ○「身近な単語（教科）」 ・各教科の言い方を覚える。 ○「身近な単語（曜日や月）」 ・曜日や月の言い方をカードを見て答える。

月	時数	単元・題材名および目標 学習内容・教材等	時数	単元・題材名および目標 学習内容・教材等	時数	単元・題材名および目標 学習内容・教材等
10	3	○「身近な単語（形容詞）」 ・方向を表す単語を覚える。 ・ゲームを通して､相手に天気や場所を英語で伝えることができる。 ・形を表す単語や状態を表す単語を覚える。 ・高い、低いなどの反対語を理解する。	3	○海外旅行 ・海外旅行をする際の空港やホテルでの英語表現を言うことができる。 ・プリントを見て、場面に応じて適切な海外旅行をする際の空港やホテルでの英語表現を選び､言うことができる。 ・英語で海外旅行をする際の空港やホテルでの表現を２人組で言うことができる。	3	○「身近な単語（天気・天候）」 ・天気や天候を表す単語を覚える。 ・ゲームを通して､相手に天気を英語で伝える。 ○「学習のまとめ」 ・半年間の英語の学習を振り返る。 ○「オリエンテーション」 ・授業のルールなど半年間の学習予定について知る。
11	3	○「買い物に行こう」 ・ファストフード店やスーパーマーケットで物を 買うときの基本的なやりとりを学び、実際に店員役､客役として英語でのやりとりを楽しむことができる。	3	○「買い物に行こう」 ・１年生での既習事項を使って空港などで､実際に店員役､客役として英語でのやりとりを行うことができる。	3	○「挨拶・自己紹介」 ・自己紹介を通して英語で自分を表現する。 ・ＡＬＴとの初対面に向け､英語での自己紹介を練習する。 ○「身近な英語」 ・生活の中で見たり､聞いたりする英語を自分で探し､意味や発音を辞書を用いて確認することができる。
12	2	○「クリスマスについて」 ・クリスマスの意味や他国での過ごし方を理解する。 ・自分のほしいクリスマスプレゼントを表現することができる。	2	○クリスマスについて」 ・クリスマスの意味や他国での過ごし方を理解する。 ・英語を使ってクリスマースカードを作成することができる。	2	○クリスマスについて」 ・クリスマスの意味や他国での過ごし方を理解する。 ・英語を使って英語でクリスマスソングを歌うことができる。 ○「身近な単語（時刻）」 ・１～１００までの数の言い方を覚える。 ・時刻の言い方を覚える。
1	3	○「道案内」 ・英語表記の建物や標識などの簡単な表現を理解する。 ・道案内での簡単な英語表現を理解し､覚える。	3	○電話 ・電話をする際の英語表現を言うことができる。 ・プリントを見て、場面に応じて適切な電話をする際の英語表現を選び、言うことができる。	3	○「身近な単語（食べ物）」 ・野菜・果物などの食べ物の言い方を覚える。 ○「買い物に行こう」 ・ファストフード店のやりとりを学び､実際に店員役､客役として英語でのやりとりを楽しむことができる。
2	3	○「簡単な英語表現のまとめ」 ・既習の英語を用いて友達や教師と対話をすることができる。	3	○「簡単な英語表現のまとめ」 ・既習の英語を用いて友達や教師と対話をする。	3	○「身近な単語（教科）」 ・各教科の言い方を覚える。 ○「身近な単語（曜日や月）」 ・曜日や月の言い方をカードを見て答える。 ○定期考査
3	2	○「１年間の学習のまとめ」 ・１年間の英語の学習を振り返る。 ○定期考査	2	○「１年間の学習のまとめ」 ・１年間の英語の学習を振り返る。 ○定期考査	2	○「身近な単語（天気・天候）」 ・天気や天候を表す単語を覚える。 ・ゲームを通して､相手に天気を英語で伝える。 ○「学習のまとめ」 ・半年間の英語の学習を振り返る。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　英語　）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	外国語（英語）の学習について オリエンテーション	・英語の授業の約束と進め方を知り、今後の授業に見通しをもつ。
2	挨拶と“How are you?”の会話①	・英語での挨拶を知る。 (Hello, goodmorning, good night, etc…)
3	挨拶と“How are you?”の会話②	・“How are you?”の意味と答え方を知り、英会話に親しむ。 ・気持ちを表す英語表現のバリエーションを増やし､伝える楽しさを知る。
4	挨拶と“How are you?”の会話③ ＡＬＴとの授業	・絵カードに合った気持ちの表現を選ぶゲームを通して､既習した英語表現をALTと確認したり、会話をしたりする。
5	色(color)　①	・国別の色に関する文化の違い（ポストの色など）を通して、色を表す英単語に興味をもつ。
6	色(color)　②	・カラーバスケットゲームを通して､既習した英語表現を確認する。
7	果物（fruits)	・身近な英語として、見聞きしている英単語に親しむ。
8	定期考査	・対話テスト、テスト問題
9	動物(animal)　①	・身近な英語として、見聞きしている英単語に親しむ。
10	動物(animal)　② ＡＬＴとの授業	・ALTと日本語と英語での動物の鳴き声の違いを知り、異文化に対する興味・関心をもつ。
11	動物(animal)　③	・クロスワードゲームを通して、既習した英語表現を確認する。
12	コマ作り① ＡＬＴとの授業	・ALTと日本とイギリスのおもちゃの違いを知り、異文化への興味関心を深める。
13	身近な単語（時刻）	・数　１～６０までの言い方を覚えたり、簡単な英語を使って時刻の対話を行ったりする。
14	身近な単語（月・曜日）	・曜日の言い方をカードや絵を見て正しく話せる。 ・友達の誕生日を英語で聞いたり、自分の誕生日を答える。
15	身近な単語（天気） ＡＬＴとの授業	・天気を表す単語を覚える。・世界の天気を知る。 ・ゲームを通して，相手に天気を英語で聞いたり、答える。
16	気持ちの表現　①	・“How are you?”と同じ意味をもつ表現を知り、挨拶の会話のバリーションを増やす。
17	気持ちの表現　②	・気持ちを表す英語表現を増やし、会話の幅をひろげる。
18	定期考査	・対話テスト、テスト問題
19	気持ちの表現　③ ＡＬＴとの授業	・ALTと既習した気持ちの聞き方・答え方の会話練習をし、英語表現を使用する場面を知る。
20	顔のパーツ	・顔のパーツの英単語の発音と英語表記を知る。
21	買い物に行こう① （ファストフード店)	・ファーストフード店のやりとりを学ぶ。
22	買い物に行こう② （ファストフード店）ＡＬＴとの授業	・実際に店員役，客役　として英語でのやりとりを楽しむ。 ・ＡＬＴと一緒に店員役、客役として英語でのやりとりを楽しむ。
23	ハローウィン　① ＡＬＴとの授業	・ハローウィンについて知り、異文化への興味関心を深める。 ・ハロウィンの英単語を学習して、ＡＬＴとパーティーを行う。
24	クリスマスについて②	・オリジナルサンタクロース作りを通して、既習した顔パーツの英単語を確認する。
25	クリスマスについて③ ＡＬＴとの授業	・クリスマスカードを英語で作成し、クリスマスパーティーをＡＬＴと行う。
26	道案内　①	・建物の英語表記や発音を確認し、身近な英語に親しむ。 ・道案内に使用する英語表現を知る。
27	道案内　②	・オリジナルの地図を作り、道順を考え、英語で書き、道案内に使用する英語表現の理解を深める。
28	道案内　③ ＡＬＴとの授業	・ALTと道案内の会話をし、英会話を楽しむ。
29	定期考査	・対話テスト、テスト問題
30	１年間の学習のまとめ	・テスト、アンケートと自己評価を行う。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　英語　）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	外国語（英語）の学習について オリエンテーション①	・学習のルールなど一年間の学習予定について知る。
2	外国語（英語）の学習について オリエンテーション②	・英語ファイルの使い方を知る
3	挨拶・自己紹介①	・自己紹介を通して英語で自分を表現する。
4	挨拶・自己紹介②ALTとの授業	・ALTの自己紹介を聞き取ったり、質問したりすることができる。
5	身近な単語（色）①	・色の言い方を覚え、英語で表現する。
6	身近な単語（色）②	・英語で好きな色をたずねたり、答える。
7	身近な単語(飲み物 食べ物)①	・飲み物や食べ物などの食べ物の言い方を覚える。
8	身近な単語(飲み物 食べ物)②	・好きな飲み物や食べ物を友達に聞いたり答える。
9	定期考査	・対話テスト、テスト問題
10	身近な単語（時刻）	・数　１～100までの言い方を覚えたり、簡単な英語を使って時刻の対話を行ったりする。
11	身近な単語（月・曜日）	・曜日の言い方をカードや絵を見て正しく話せる。 ・友達の誕生日を英語で聞いたり、自分の誕生日を答える。
12	身近な単語（天気） ＡＬＴとの授業	・天気を表す単語を覚える。・世界の天気を知る。 ・ゲームを通して，相手に天気を英語で聞いたり、答える。
13	定期考査	・対話テスト、テスト問題
14	道案内　①	・（１年時の復習）英語で道案内をする際の表現を言うことができる。
15	道案内　②　ＡＬＴとの授業	・プリントを見て、英語で道案内をすることができる。
16	海外に行こう①	・空港でのパスポートや基本的な英語表現でを知る。
17	海外に行こう②	・英語を使って簡単な英語で表現する。 ・ＡＬＴと楽しく会話しながら入国手続きの仕方を知る。
18	海外に行こう③（買い物） ・空港で　ＡＬＴとの授業	・海外旅行をする際の空港やホテルでの英語表現を知る。
19	定期考査	・対話テスト、テスト問題
20	ハローウィン　①	・ハローウィンについて知り、異文化への興味関心を深める。
21	ハローウィン　② ＡＬＴとの授業	・ハロウィンの英単語を学習して、ＡＬＴとパーティーを行う。
22	クリスマスについて①	・クリスマスの由来を知る。 ・クリスマスカードを英語で作成する。
23	クリスマスについて② ＡＬＴとの授業	・クリスマスパーティーをＡＬＴと行う。
24	英語で話そう（電話）①	・電話をする際の英語表現を言うことができる。
25	英語で話そう（電話）②	・プリントを見て、場面に応じて適切な電話をする際の英語表現を選び、言うことができる。
26	単語の語彙を増やす	・ワードパズルで単語を覚える。
27	英単語探し	・ゲームを楽しみながら英単語を覚える。
28	定期考査	・対話テスト、テスト問題
29	１年間の学習のまとめ①	・１年間の英語の学習を振り返る。　テストを行う。
30	１年間の学習のまとめ②	・１年間の英語の学習を振り返る。　アンケートを行う。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（　英語　）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	外国語(英語)の学習について オリエンテーション	・学習のルールや一年間の学習予定について知る。
2	挨拶・自己紹介	・ALTとの初対面に向けて、英語で自己紹介ができようにする。
3	ＡＬＴとの授業	・ALTに自己紹介することができる。 ・ALTの英語を理解しようとすることができる。
4	身近な単語①(色)(果物)(野菜)	・既習の色、果物、野菜の単語を言うことができる。
5	身近な単語②(色)(果物)(野菜)	・色、果物、野菜の単語を用いて、I like～.の言い方を覚える。
6	身近な単語③(数字)	・１～１００までの数の言い方を知る。
7	身近な単語④(時刻)	・現在の時刻を人に伝えようとすることができる。
8	定期考査	・既習事項の確認をする。
9	身近な単語⑤(料理)	・外食の時によく注文する料理を英語で表現する。
10	身近な単語⑥(料理)	・英語での料理を注文の仕方を知る。
11	身近な単語⑦(教科)	・教科の言い方を覚え、I like ～.　I don`t like～.で表現することができる。
12	ＡＬＴとの授業	・基本的な会話表現をＡＬＴと行うことができる。
13	身近な単語⑧(曜日)(月)	・自分の誕生日を英語で表現する。
14	定期考査	・既習事項の確認をする。
15	半年間の学習のまとめ	・半年間の英語の学習を振り返る。 ・授業評価アンケートを行う。
1	外国語(英語)の学習について オリエンテーション	・学習のルールや一年間の学習予定について知る
2	挨拶・自己紹介	・ALTとの初対面に向けて、英語で自己紹介ができる。
3	挨拶・自己紹介 ＡＬＴとの授業「クリスマスについて」	・ALTに自己紹介することができる。 ・「クリスマスについて」のALTの話を理解しようとすることができる。
4	身近な単語①(色)(果物)(野菜)	・既習の色、果物、野菜の単語を言うことができる。
5	身近な単語②(色)(果物)(野菜)	・色、果物、野菜の単語を用いて、I like～.の言い方を覚える。
6	身近な単語③(数字)	・１～１００までの数の言い方を知る。
7	身近な単語④(時刻)	・現在の時刻を人に伝えようとすることができる。
8	定期考査	・既習事項の確認をする。
9	身近な単語⑤(料理)	・外食の時によく注文する料理を英語で表現する。
10	身近な単語⑥(料理)	・英語での料理を注文の仕方を知る。
11	身近な単語⑦(教科)	・教科の言い方を覚え、I like ～.　I don`t like～.で表現することができる。
12	ＡＬＴとの授業	・基本的な会話表現をＡＬＴと行うことができる。
13	身近な単語⑧(曜日)(月)	・自分の誕生日を英語で表現する。
14	定期考査	・既習事項の確認をする。
15	半年間の学習のまとめ	・半年間の英語の学習を振り返る。 ・授業評価アンケートを行う。

家庭科　年間指導計画

領域・教科等の名称	週あたり指導時数	指導形態	学習場所	地域社会との接点
家庭	2	学年単位	会議室	

【教科・領域の全体目標】
○卒業後の自立した生活に向けて、明るく豊かな家庭生活を営む上に必要な能力を高め、より実際的な学習を目指す。

【学年目標】	１学年	２学年	３学年
	○「衣」中学校での基礎的な学習を基に、ＴＰＯにあった服装など将来の生活に役立つ学習を目指す。	○「食」自分に見合った食事量など、青年期を迎えた自分を見つめ直しよりよい食生活を目指す。	○「住」卒業後の生活に向けて消費、環境などの幅広い視点から授業を行い、生活自立を目指す。

月	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等	時間	単元・題材及び目標 学習内容・教材等
4	2	**○家庭科の学習について知る** ・家庭科の学習や食物、被服、住居に関する事柄に興味・関心をもつ **○衣服の働き** ・衣服のコーディネート ・ＴＰＯに合った服装 ・洋服と和服の違い	3	**○行事食、郷土食について** ・地産地消について **○日本の行事食** ・千葉県の行事食と特産物 ・地産地消 ・各地方の郷土料理	2	**○一人暮らしに必要なこと** ・生活に必要なものを考える **○書類の手続き** ・宅配伝票の書き方 **○病院のかかり方** ・受診手続き、問診票の書き方
5	4	**○採寸の仕方** ・自分のサイズを知る **○衣服の選び方** ・サイズ表示について ・衣類の表示について ・調理実習①カレーライス	2	**○調理を始める前に** ・基礎的な調理の仕方 ・調理器具の使い方 ・調理実習①冷やし中華	4	**○インスタント食品・調理を始める前に** ・基礎的な調理の仕方 ・調理器具の使い方 **○大人のマナー** ・食事のマナー ・乗り物のマナー
6	3	**○定期考査**	2	**○定期考査**	4	**○定期考査**
7	3		4		3	
9	4	**○縫製実技・ミシン縫い** ・トートバックの製作 **○衣服の修理** ・手縫い、ミシン縫い、ボタン付け	7	**○元気な体をつくる食事** ・食事の役割 ・栄養素とその働き ・栄養と食品の関係 ・食事の計画をたてよう ・調理実習②味噌汁、野菜炒め	4	**○消費生活と環境** ・商品選びのポイント ・販売方法の種類と特徴 ・支払方法の種類と特徴 （キャッシュ・カード・ローン） **○調理実習** ・おやつ作り（パフェ・パンケーキ）
10	5	・調理実習②おやつ作り（カップケーキ）	3	**○食生活の選択と調理** ・食品の選び方について ・食品の保存方法について ・調理実習③蒸しパン作り **○バランスの良い献立** ・五大栄養素	5	
11	4		5		4	
12	3		4		3	
1	3	**○繊維の種類と手入れ方法** ・衣服の洗濯の仕方について **○４つのＲ** ・リユース、リデュース、 リサイクル、リフォームについて **○定期考査**	2	**○食事のマナー** ・日本料理・西洋料理について ・調理実習④「おやつ作り」 **○定期考査**	3	**○卒業を控えて、消費者トラブルについて** ・ネットやスマートフォン ・悪質商法 ・クーリング・オフ制度 **○定期考査**
2	4	・一年間のまとめをする中で、、自分の衣食住について振り返り、よりよい家庭生活が送れるようにする。	1	・一年間のまとめをする中で、自分の衣食住について振り返り、よりよい家庭生活が送れるようにする。	4	・一年間のまとめをする中で、自分の衣食住について振り返り、よりよい家庭生活が送れるようにする。
3	3		1		3	

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（家庭科）　　学年（　１年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1,2	家庭生活	家庭生活「衣服」について・家庭の仕事と役割について知る
3	衣服の働き　①	保健衛生的な働き
4	衣服の働き　②	生活活動的な働き
5	衣服の働き　③	社会生活的な働き
6	衣服の働き　④	ＴＰＯに応じた衣服の選択
7,8	自分のサイズを知る	自分の体の寸法をメジャーで測り、自分のサイズを知る。
9,10	衣類の表示・サイズ表示	絵表示の意味や衣類の扱い方・サイズが理解できる。
11,12	調理実習にむけて	調理室の使い方・器具の扱い方
13,14	調理実習（計画と役割分担）	パスタ料理を知る。レトルト食品の扱い方を知る。
15,16	調理実習（振り返り）	実習を振り返ることができる
17,18	学習のまとめ・定期考査	学習を振り返り、テストを行う。
19,20	夏休みの調理の発表	調理献立名や作り方・工夫した点を発表する。
21,22	洗濯絵表示	洗濯絵表示とその意味を知る　　ＪＩＳマークとＩＳＯ
23,24	衣服の手入れ	繊維の種類と手入れに関する性質を知る。
25,26	衣服の有効利用・定期考査	４R（リュース・リデュース・リサイクル・リフォーム）を知る
27,28	縫製実技（トートバックの作成）①	トートバックの作り方を知る。必要な材料がわかる。
29,30	縫製実技（トートバックの作成）②	製図・裁断ができる。
31,32	縫製実技（トートバックの作成）③	ミシン操作ができる。（直線縫い・返し縫いができる）
33,34	縫製実技（トートバックの作成）④	説明書通りに縫製できる。
35,36	縫製実技（トートバックの作成）⑤	計画通りに進めることができる。
37,38	衣服の修理	二つ穴・四つ穴のボタンつけができる。 （糸通し・玉留めができる）
39	１年間の振り返り・定期考査	学習を振り返り、テストを行う。テストを行う。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（家庭科）　　学年（　２年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1	家庭生活	家庭生活「食生活」に関して知る。
2, 3	行事食	日本における月ごとの行事名と行事食を知る。地産地消を知る。
4, 5	野菜の切り方・調理方法①	自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。
6, 7	栄養素とその働き①	栄養素とその働きを表にまとめることができる。
8, 9	栄養素とその働き②	栄養素とその働きを表にまとめ、発表できる。
10, 11	栄養素とその働き③	カロリー表を見ながら、摂取カロリーを計算することができる。
12	調理実習に向けて	バランスのよい献立を考えることができる。
13, 14	調理実習①	冷やし中華の作り方を知る。副菜を考えることができる。
15, 16	学習の振り返り・定期考査	学習を振り返ることができる。
17, 18	野菜の切り方・調理方法①	いろいろな野菜の切り方や調理方法を知る。
19, 20	野菜の切り方・調理方法②	加熱方法と調味料の計り方を知る。
21, 22	行事食①	日本における月ごとの行事名と行事食を知る。地産地消を知る。
23, 24	行事食②	和洋中の食事のマナーを知る。
25, 26	調理実習・事前学習	豚汁の作り方を知る・必要な道具を知る。
27, 28	調理実習②	豚汁を友達と協力して作ることができる。
29, 30	調理実習・事前学習・定期考査	餃子の作り方を知る・必要な道具を知る。
31	調理実習③	餃子を友達と協力して作ることができる。
32, 33	調理実習・事前学習	・必要な道具を知る。
34	調理実習④	生姜焼きを友達と協力して作ることができる。
35	１年間の家庭生活を振り返ろう	自分の食生活を振り返り、課題を見つけることができる。

平成３０年度　各教科･領域　指導内容一覧

教科･領域名（家庭科）　　学年（　３年　）

時数	題材名	目標（ねらい）
1, 2	住生活① 一人暮らしをイメージしよう	住生活を考え、生活に必要なものを挙げることができる。
3, 4	住生活② 一人暮らしをイメージしよう	一人で暮らす為、間取りを含めた生活空間を図に書くことができる。
5, 6	住生活③ 一人暮らしをイメージしよう	食生活を考え、自分のできること、難しいことを考えることができる。
7, 8	住生活④ 一人暮らしをイメージしよう	衣生活について考え、必要なものを挙げることができる。
9, 10	伝票の書き方を覚えよう①	宅配伝票では、自分の住所・郵便番号・電話番号を書くことができる。
11, 12	伝票の書き方を覚えよう②	宅配伝票では、自分の住所・郵便番号・電話番号を書くことができる。
13, 14	大人のマナー①	テーブルマナーを知ることができる。（座席の位置）
15, 16	大人のマナー②	冠婚葬祭のマナー・ゴミ処理のマナーについて知る。
17, 18	手続きをする ・定期考査	通帳の作り方や問診票に必要事項を書くことができる。
19, 20	消費生活と環境①	商品選びのポイントを知る。
21, 22	消費生活と環境②	販売方法の種類と特徴を知る。
23, 24	消費生活と環境③	支払い方法の種類と特徴を知る。
25, 26	消費者トラブルについて①	ネットやスマートフォンのトラブルについて知る。
27, 28	消費者トラブルについて②	悪質商法について知る。
29, 30	消費者トラブルについて③	クーリング・オフ制度について知る。
31, 32	調理レシピの発表 ・定期考査	自分が調理をしたレシピを表にしたり、発表したりすることができる。
33, 34	調理実習①パンケーキ	レシピを見ながら、友達と協力して作ることができる。
35, 36	調理実習②ツナパン	レシピを見ながら、友達と協力して作ることができる。
37, 38	調理実習③そぼろどんぶり	レシピを見ながら、友達と協力して作ることができる。
39	卒業後の生活をイメージしよう	３年間を振り返り、自分でできるようになったこと、今後行ってみようと思っていることを考えることができる。